

会長のページ	コロナとワクチン	河野 雅行	3
COVID-19報告	新型コロナウイルス感染症に係る 県医師会の動き（5月9日現在）	吉田 建世	4
日州医談	学校保健の立場から子どもにとっての 新型コロナウイルス感染症（COVID-19）について	高木 純一	6
就任挨拶	県立宮崎病院院長就任挨拶	嶋本 富博	8
	宮崎大学医学部教授就任挨拶	綾部 貴典	9
随 筆	天照大御神の依り代八咫鏡 ヤタノカガミ 雑感	古賀 繁喜	10
エコー・リレー（550）		國枝 良行, 榎 英俊	13
メディアの目	マスク	松本健一郎	14
宮崎大学医学部だより（フロンティア科学総合研究センター）		加藤 丈司	20
専門分科医会だより（透析医会）		藤元 昭一	21
ニューメンバー		伊藤 麻子	31
診療メモ	HPV（Human papillomavirus）ワクチンについて	高村 一紘	60
宮大医学部学生のページ	令和3年度新入生歓迎委員よりご報告	東 佑樹	62

あなたできますか？（令和2年度医師国家試験問題より）	12
叙 勲・祝 賀	15
宮崎県感染症発生動向	16
各郡市医師会だより	18
各種委員会（医師確保対策委員会）	23
第1回各郡市医師会長協議会	24
日医インターネットニュースから	26
医師国保組合だより	28
ベストセラー	31
会員の異動・変更報告	32
理 事 会 日 誌	40
県 医 の 動 き	44
ドクターバンク情報	45
行 事 予 定	51
医学会・講演会・日医生涯教育講座認定学会	53
あ と が き	68

お知らせ 「はまゆう随筆」原稿募集	22
医療事故調査制度相談窓口	25
医師年金ご加入のおすすめ	30
女性医師の皆様へ（マタニティ白衣無料貸出）	38
医療勤務環境改善支援センター	39
日州医事へのご意見・ご感想	49
地球温暖化防止対策（クールビズ）の実施について	59
郡市医師会への送付文書	64

医師の心得

1. 私たちは、皆さまの健康状態をよくお聞きします。
2. 私たちは、皆さまに最善の医療を提供できるよう心がけます。
3. 私たちは、皆さまに医療内容をよく説明し、一緒に医療を行います。
4. 私たちは、皆さまの「知る権利」・「知りたくない権利」を大切にします。
5. 私たちは、皆さまの健康維持と医療の質の向上に尽くします。

公益社団法人 宮崎県医師会

(平成14年3月12日制定)

〔表紙作品：写真〕

夕照 (セキショウ)

午後4時ごろになると宮崎商業高校の艇庫からボートが大淀川に運ばれて、漕艇部の練習が始る。夏に競技大会があるらしく練習はだんだんきびしくなる。宮崎県の成績はいつも上位である。コーチの指示や叱責をうけながらの必死に漕ぐシルエットは美しい。日が沈むと練習は終了する。

宮崎市 楠 元 正 輝

会長のページ

コロナとワクチン

かわ の まさ ゆき
河 野 雅 行

コロナ災禍が数波に渡り増幅して襲来し世の中は騒然としています。感染拡大は止まらず再々の緊急事態宣言が出されました。いまだ確固たる治療法が確立されない中でワクチンは闇夜に光明の感があります。各地区行政と医師会で予行訓練を行いワクチン接種が段階的に始まりしました。しかし、その供給が遅延しており、計画通りに行かないようです。医療関係者を優先する予定が遅れて、次段階の高齢者と重なっています。全国民の接種終了は越年するとの悲観的観測もあります。5月10日現在わが国で承認されているのはファイザー製品のみですが、いくつかの製品が近日中に認可される予定で、供給は潤沢になるものと期待が持

てます。未認可の中国製、ロシア製などがワクチン外交で全世界に出回っており、わが国では待ちかねて個人購入で接種している例もあるようです。国産ワクチン開発も進行中との報道もあり、心情的にはこれが最も信頼がおけるので期待しています。接種にあたっては、今までに経験したことのない規模で、ワクチン確保、特殊な保管・移送、個人への連絡調整、関係部署への報告、注射器、接種場所と要員の確保、などなど問題が山積しています。副反応として軽微な局所症状からアナフィラキシーや死亡といった重大なものまで報告されています。アストラゼネカ製品は血栓症との関連が言われ、海外では年齢制限や接種を中止した国もありました。中国に始まった型から感染力や重症化率の高い変異株が出現しました。イギリス型、南アフリカ型、インド型、その他が報告されていて、あたかも新規感染症の体です。今後は変異株が主流になりそうです。4月に県内でも変異株例が発生しました。所説ありますが変異株に対する新たなワクチン開発も必要になるのでしょうか。治療薬もさまざま開発途上にあり完成が期待されます。しかし、基本的には従来通りの個人の予防行動が最重要です。率先すべき立場の人々の禁破りや、一般でも自粛疲れで人流が激しくなり、更なる感染拡大が懸念されます。誹謗、中傷は忌むべきものではあっても、自粛中の人々から見れば、ルールを守らずに罹患した場合に非難されるのは無理ありません。

大多数の国民にワクチン接種が済めば流行は沈静化するものと期待されます。ただし、本年3月厚労省アンケート調査で、接種を希望しないが13%、保留が20%ありました。他の予防注射においてもさまざまな理由、特に副反応を恐れて拒否される場合もあるようです。子宮頸がんや小児医療における各種ワクチン、予防注射の効果や重要性を説明してゆく努力が必要です。

医療提供体制の整備と見直しが急がれます。地域医療構想で病床機能の見直し中ですが、緊急時に備えて普段の医療提供にはゆとりが必要です。今後、新たな感染症に加えて大規模災害も想定される中では、機能を固定するのではなく柔軟に対応できるシステム構築が求められます。

(令和3年5月10日)

COVID-19報告

新型コロナウイルス感染症に係る
県医師会の動き（5月9日現在）宮崎県医師会 常任理事 よし だ けん せい
吉 田 建 世

3月末と4月初めの人の移動にともない、新型コロナウイルス感染症は、全国的に感染拡大がみられ、ついに第4波に突入した。国は大阪、兵庫、宮城の3府県の『まん延防止等重点措置』では不十分として、ゴールデンウィークの「人の流れを止める」目的にて、令和3年4月25日から5月11日までの期間、東京都、京都府、大阪府、兵庫県の4都府県に『緊急事態宣言』を適用するに至った。しかし、昨年のゴールデンウィークとは違い、人の動きが抑えられずに、変異株への置き換わりも見られ、感染拡大はいっこうに収まる気配を見せない。そのため、国は5月7日に『緊急事態宣言』を愛知県と福岡県を追加して、5月31日まで延期することを決定した。

宮崎県では、宮崎市を中心に感染が拡がり、変異株もみられるようになった。県は、令和3年5月2日から宮崎・東諸県圏域を『感染急増圏域（赤圏域）』に指定し、それ以外の県下全市町村を5月3日から『感染警戒区域（オレンジ区域）』に指定して、宮崎県内に『感染拡大緊急警報』を発令した。しかし、感染力の強い変異株が増加し、新規感染は、ほとんどが変異株に置き換わってきて、感染拡大が止まらない。またクラスターも多く発生していることにより、今後の医療の逼迫を危惧して、県は5月9日宮崎県独自の『緊急事態宣言』を発令するに至った。今後の状況によっては、国へ『まん延防止

等重点措置』の適応の申請を考えているところである。

我々の感染拡大防止の対策として、現在最も期待されるのがワクチン接種である。7割以上の人が免疫を持つと感染拡大は抑えられるとされているので、一般の方々への接種ができるだけ早期に進むように、医師会としても全面的に協力していく考えである。

5月9日現在の県医師会のCOVID-19関連の主な活動を報告します。

【主な活動】

1 会議等

- 4月23日 県新型コロナウイルス感染症に係る医療提供体制整備についての意見交換会（濱田副会長、吉田常任理事）
- 4月30日 新型コロナウイルス感染症第4波に対応するための調査
- 5月8日 県新型コロナウイルス感染症対策協議会（濱田副会長、吉田常任理事、峰松理事）

2 日本医師会からの情報収集

- 4月14日 都道府県医師会新型コロナウイルス感染症担当理事連絡協議会【日医TV会議】

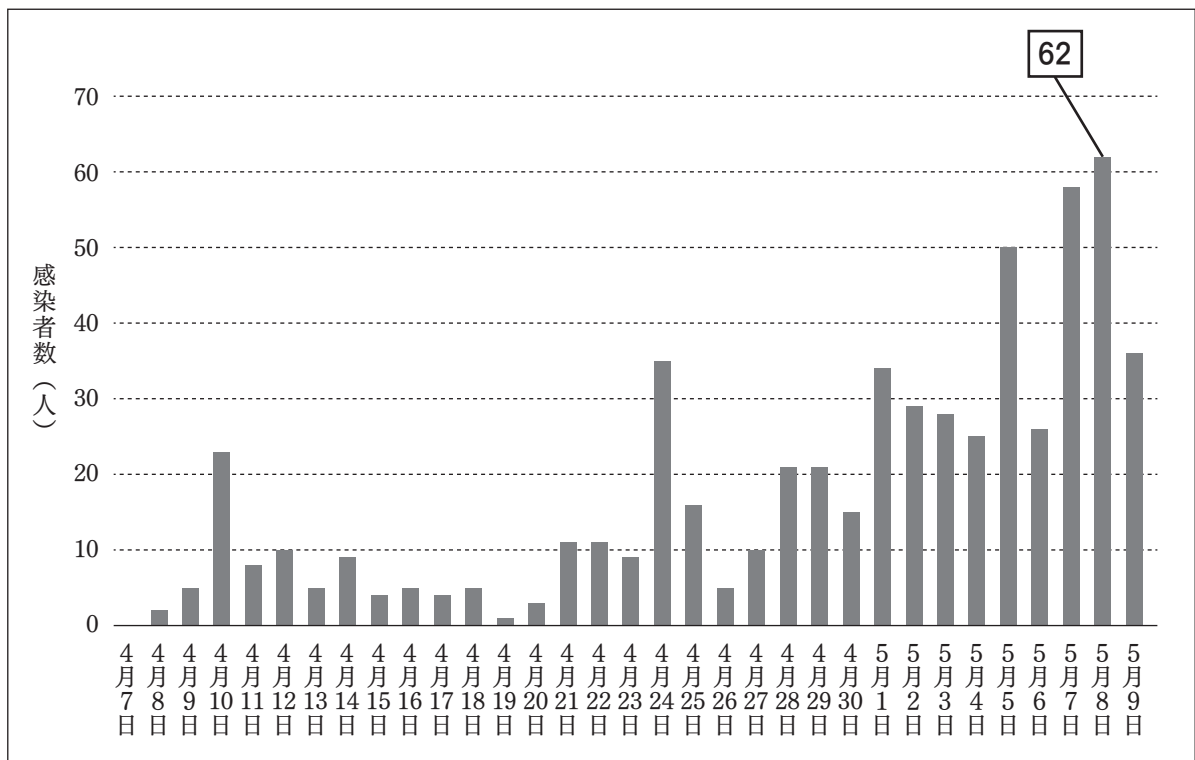
3 会員への情報発信等

FAXニュースの発信

4月9日	FAXニュースNo.482 新型コロナウイルス感染症への対応について (51) ● 警報レベル「特別警報」へ引き上げ ● 本県で変異株ウイルスの疑い例が確認されました。 ● 変異株ウイルスの検査体制について
4月20日	FAXニュースNo.483 新型コロナウイルス感染症への対応について (52) ● 令和3年度新型コロナウイルス感染症感染拡大防止・医療提供体制確保支援補助金について
4月23日	FAXニュースNo.484 新型コロナウイルス感染症への対応について (53) ● ゴールデンウィークの新型コロナウイルス感染症の検査体制について

4 患者発生状況（公表日）

感染者数（4月7日～5月9日） 587名



日州医談



学校保健の立場から子どもにとっての 新型コロナウイルス感染症 (COVID-19) について

宮崎県医師会 常任理事 ^{たか}高 ^ぎ木 ^{じゅん}純 ^{いち}一

昨年はCOVID-19に振り回された1年であったが、現在も第4波の真只中にあり執筆段階においてクラスター発生含め予断を許さない状況である。子どもにとってCOVID-19はどのようなものか、また休校措置などが子どもたちに及ぼす影響について考えてみる。昨年度の流行当初に日本小児科学会雑誌においてコロナ感染小児10例の検討がなされた論文掲載がある。それによると年齢中央値は3歳であり幼児8例全経過中に出現した症状は、発熱（7例）、下痢（5例）、咳嗽（3例）、鼻汁（3例）、頭痛（2例）、腹痛（1例）、倦怠感（1例）、全例軽症であり治療介入は不要であったと報告されている。流行当初でもあり症例数も少ないが査読のある学術雑誌に掲載されていることを理解していただきたい。その後第4波を迎えた現在までにCOVID-19の重症化に関する我が国での論文発表は乏しい点からも子どもにとっては通常の風邪ウイルスと考えられている。しかし変異株の流行により小児科学会の提言も変化してきて次のように述べられている。提言内容は「今回、国内において少数ながら重症化した小児がいることが明らかになりました。海外と同様に小児多系統炎症性症候群と考えられる患者さんも認められています。しかし、患者数は少なくいず

れも治療によって回復しています。なかには、川崎病に似た症状を示す方や、川崎病の診断項目を満たす方がありますが、川崎病とは異なる疾患と考えられています」と記載され、この点をふまえ「川崎病と診断された患者を特別に隔離したり、以前に川崎病になった人が新型コロナウイルスに感染しやすいとか、小児多系統炎症性症候群を発症することを心配したりする必要はない」とし、過度な心配は不要としつつも、子どもに対し感染予防の指導を継続して行うよう注意を促している。変異株の流行にてウイルス自体への認識は変化するのも致し方ないと考ええる。しかし明らかに言えることは現在も子どもの重症例・死亡例は少ない点である。2021年2月23日の時点で国内では10歳未満で約1万人、10-19歳で約2万人がCOVID-19にかかっているが死亡例はない。集中管理を要する重症例もほとんどないとのこと。なぜ重症化しにくいのか以下のような仮説があげられている。

- 1) 子どもは重症化のリスク因子となる基礎疾患（肥満、高血圧、COPD、糖尿病など）が少ない。
- 2) 感冒コロナウイルスに普段から暴露されているために、免疫系がこの種のウイルスに適応している。

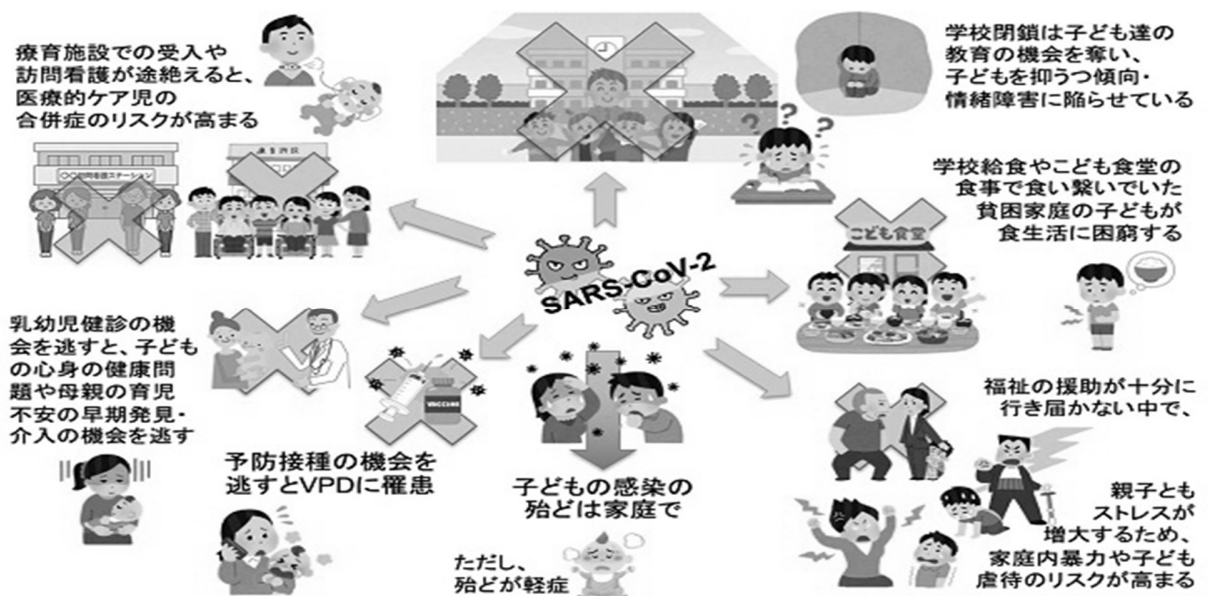
3) 子どもは生ワクチン接種や風邪などを繰り返すので、自然免疫記憶が高まり、COVID-19への抵抗性も付与される。

4) 子どもは重症化につながる免疫系の過剰反応をおこしにくい可能性がある。

また学校や園でのクラスターが少ないのも事実である。幼稚園児では家族内感染が70%に対し園内感染が13%，小学生では家族内感染が73%に対し学校内感染が6%，中学生では家族内感染が64%に対し学校内感染が10%，高校生では家族内感染が32%に対し学校内感染が24%と幼稚園・小中学校においては学校内感染よりもはるかに家庭から学校へ持ち込まれた場合が多い。

このような点をふまえ安易な休校措置などの学校閉鎖が子どもたちにどのような影響を与えるのかを考えていく必要がある。昨年度の休

校措置の後、学校再開にともない日常診療において不登校などの小児を例年になく経験しており、その都度児童精神科の先生にお世話になっている。学校閉鎖は子どもの教育の機会を奪うだけでなく屋外活動・社会的交流を減少させ肥満，ゲーム依存，抑うつ傾向，更には自殺にまで陥らせる可能性がある。本年度の学校保健講習会においても今後の学校の新しい生活様式として、感染のリスクはゼロにはならないことを受け入れ、感染症対策を行いつつ、授業や部活動，各種行事などの教育活動を継続することが重要であることを強調されている。変異株の流行含めさまざまな問題を抱えるウイルスであるが，withコロナ時代に向けて未来ある子どもたちの身体面ならびに精神面が健全に維持されていくことをサポートすることが，小児科医の学校保健において今後の重要な課題であるとする。



(日本小児科学会予防接種・感染症対策委員会作成)

図 子どものCOVID-19関連健康被害

就任挨拶



県立宮崎病院院長就任挨拶

県立宮崎病院 院長 ^{しま}嶋 ^{もと}本 ^{とみ}富 ^{ひろ}博

菊池前院長よりバトンを引き継いだ嶋本です。

私は、県病院に2回赴任しています。1回目は昭和61年、この病院のグランドオープンの年です。どこもピカピカで毎日病院に来るのが楽しみでした。その病院もだいたい傷みが目立つようになり、間もなく閉院となります。自分の年齢と重ね合わせることもあります。幸いこの病院より少し長く県病院で働くことになります。

2回目は平成4年1月1日に九州自動車道が雪のため一部不通の中を宮崎に赴任し、赴任当日に分娩待機に当てられ、分娩後の大量出血の子宮摘出手術を行い、手荒い歓迎を受けました。現在までたくさんの生きた教科書である患者さん、医師、今ではずいぶん変わりましたが手厳しい看護師さんたちのおかげでここまで育ててもらいました。

現在も収束はしていませんが、新型コロナウイルス禍の中での対応は、試行錯誤の中、第3波までは他の感染症指定病院、協力病院、更には医師会の先生方のおかげで乗り越えられました。最もリスクの高い高齢者の方のワクチン接種も始まります。収束にはまだ時間がかかると思いますが、医師会の先生方とも協力体制を続け乗り越えたいと思いますので、よろしくお願いします。

また、本年度は新病院の開院の年です。病院そのものは今、目に見える形となってきました。ソフトも何年も前より進めています。その成果が発揮できるよう準備しています。本年4月より宮崎大学の吉村学教授の協力も得て、救命救急・総合診療センターを立ち上げました。これは救命救急はER型とし、その後方支援および救命救急のための総合診療科として位置づ

け、救命救急・総合診療センターとしました。当院の目標とする断らない救急を実現するために尽力していききたいと思います。昨年より取得した地域医療支援病院に相応しい病診連携・病病連携、県民への医療情報の提供体制の構築、ダビンチ手術の運用を含むがん治療を始めとした更なる高度医療の提供を目指していききたいと思います。

その他にも今後、働き方改革への対応、研修体制の外部評価を通じた一層の整備といった新たな取り組みが待ち構えています。ぜひ100年を迎える県立宮崎病院がより良き1年となるようご協力をお願いします。

予定では令和4年1月に待望の新病院への移転が執り行われることとなります。これまで病院建築の過程で種々のご不便をおかけし、周囲の皆様にはご迷惑をおかけしました。ヘリポートもあり、救命・救急センター病棟は拡充一体化します。NICUと産科病棟を同一階に集約し、手術室も拡充しています。また、新病院開院に合わせ配置の見直しなども行い、今以上に利便性を高めるべく検討を続けています。

なお、移転後も現在の病院の取り壊し、駐車場建設と工事が続きますので、ご不自由をおかけしますが何卒よろしくお願いします。

最後に、地域とともに歩み、良質で高度な医療を提供する患者さん中心の病院を目指すというのが当院の理念です。時代とともにその理念に対する当院の役割は変わっていきませんが、理念に相応しい病院であり続けるようにしたいと思います。今後、少子高齢化、目の前に迫った2025年問題、その後の人口減社会に対応できる病院運営に努めていく所存です。

就任挨拶



宮崎大学医学部教授就任挨拶

宮崎大学医学部附属病院 医療安全管理部 あや べ たか のり
綾 部 貴 典

2021年4月1日付けで、宮崎大学医学部附属病院の医療安全管理部教授を拝命いたしました。あらためまして、県医師会の皆様にご挨拶申し上げます。

私は宮崎市で生まれ、小中学を佐土原町広瀬で育ち、宮崎大宮高校を経て、1985年に宮崎医科大学に入学しました。学生時代は野球部に所属し、昼の試合はベンチを温め、夜の宴会や隠し芸でレギュラーを務めてきました。

1991年3月宮崎医科大学を卒業し、第二外科学講座に入局し、2年間外科を研修しました。3年目に大学院医学研究科博士課程に進学し、衛生学教室で分子生物学・生化学的手法による「ヒトアデニル酸キナーゼの酵素反応速度論、構造と機能解析の研究」で医学博士を取得後は、大学病院第二外科、宮崎市郡医師会病院心臓血管外科、済生会日向病院外科において呼吸器外科と心臓血管外科を中心に外科の研鑽を積みました。

2002年6月大学病院第二外科に戻り、呼吸器・縦隔・乳腺および食道外科の診療や研究、学生教育に従事しました。2009年から2年間病棟医長となり、リスクマネジャーとして外科病棟の医療安全管理を担当し、2010年2月兼任ゼネラルリスクマネジャー、2013年5月医療安全管理部副部長に任命され、大学病院の医療安全管理の実務の要を経験しました。

2015年4月外科学講座が発足し、医局長時代に旧第一外科と旧第二外科の同門会の先生方と未来志向で一致させ、2016年4月に新しい外科学講座の同門会を設立し、宮崎県内の外科医をまとめ、交流を大切に考えてまいりました。大学病院の呼吸器外科学分野は、富田雅樹病院教授をリーダーとして、肺癌や縦隔腫瘍の診療や手術に微力ながら支援していく所存であります。

1999年1月は日本の医療安全元年であり、横浜市立大学病院の「心臓と肺の手術の取り違い医療事故」が報道され、典型的なヒューマンエラーでありました。胸部外科医の道を歩んでいた私にとってはショッキングな医療事故であり、明日は我が身、どこでも起こり得る組織事故でありました。

2015年3月群馬大学病院の腹腔鏡死亡事故が報道され、大学病院の高難度医療の信頼が地に落ち、社会問題となり、信頼回復に向けた取り組みが現在も継続中です。2016年10月特定機能病院の医療安全対策強化のための承認要件の見直しがなされ、宮崎大学病院の医療安全管理体制の強化（全死亡例報告、医薬品安全管理、インフォームド・コンセントの適切な実施、診療録の確認、診療内容モニタリングなど15項目）に関与してきました。

医療安全管理部門は、病院の安全文化醸成に向けて、必要な場面では「管理部門」としての関わりを維持しつつ、現場の主体性を尊重し、協働して医療安全活動に関わるような「支援部門」としての立ち位置をより強く意識して機能していく必要があります。

患者を第一に、病院組織内の諸問題を解決していき、医療安全と質管理の二輪で強化し、マネジメント手法を臨床現場の医療の質改善・向上に浸透させたいと思います。COVID-19パンデミックには、平時と有事の動的パフォーマンスを調整しながらレジリエンスに対応し、Withコロナ新常态時代の医療安全を確立し、患者と医療従事者の安全を両立していかなければなりません。私は、医療安全管理のできる医療従事者のリーダーを育成し、宮崎大学の発展、宮崎県内の医療機関の安全と質の向上に大きく貢献していきたいと思います。

随 筆

天照大御神の依り代八咫鏡雑感

宮崎市 高宮病院 ^{ヤタノ カガミ}
古 賀 繁 喜

高天原の神々を統治している始祖神天照大御神は大国主の出雲を国譲りさせた後で、地上界ニニギノミコト支配のため孫の邇邇芸命に天孫降臨させた。その際、天照大御神は「これを私の魂として祀りなさい」と八咫鏡を邇邇芸命に差し出して八咫ヤサカニ瓊勾玉、天叢雲剣をともに授けた。いわゆる、三種の神器である。

地上に降りた邇邇芸命は地上の神々に迎えられ、あるいは従順させて勢力を広げていき、子孫を作り、三種の神器は火遠理命、鵜葺草葺ホオリノミコト ウガヤフキアエズ合命、神倭伊波礼毘古命ノミコト カムヤマトイハレビコノミコト（初代神武天皇）へと引き継がれた。その後の天皇も皇居の中に八咫鏡は祀られていたが、10代崇神天皇は天照大御神の依り代である八咫鏡の神の力があまりにも強いので、皇女の豊鋤入姫を斎王（天皇の身代わりとして天照大御神に仕える役）として皇大神宮へ遷座させた。しかし、大御神の依り代はトヨスキリビメ満足せず、11代垂仁天皇の御代に倭建命ヤマトタケルノミコトの叔母にあたる倭姫命ヤマトビメノミコトを斎王として八咫鏡とともに鎮座地を探す旅に出た。最終的には、伊勢の五十鈴川のほとりに天照大御神の心に叶った聖地を見出して、そこに皇大神宮内宮が創建され、永遠の鎮座となったのである。皇大神宮外宮は500年後の21代雄略天皇の御代に、天照

大御神の食事の世話をさせるために豊受穀物神トヨウケコクモツノカミを招き寄せて建造された。

内宮の奥に祀られている八咫鏡は直径46,5cm、厚さ3cm、重さ8kgあり国内最大の内行花文鏡で唯一無二と言われており、歴代の天皇も拝見できなかったのである。その謂れは、天岩戸から天照大御神が少し顔を見せた際に、差し出した鏡に顔が映ったことから大御神の魂が鏡に宿ったと伝えられているからである。明治維新で東京へ遷都した後に、皇居の奥深くに宮中三殿（神殿、賢所、皇霊殿）が建造されて、中央の賢所には八咫鏡のレプリカが鎮座した。今上陛下は毎朝賢所で参拝されるとのことである。

ところが、昭和40年に福岡県糸島市（旧伊都国）で平原古墳が発見された。その1号墓からは銅鏡が40枚出土して、その中に大型内行花文鏡が5枚含まれていた。この鏡の大きさは直径・厚さ・重さ・文様まで八咫鏡と全く同じで国内最大級の鏡である。この5枚の大型鏡と八咫鏡との関係をどのように考えたらいのだろう。大型内行花文鏡は中国では発見されていないので仿製鏡である。八咫鏡は天照大御神の岩イシコリドメノミコト隠れの際に石凝姥命に作らせた鏡で、三種の神器として地上に降り、日向三代を経て初代

神武天皇に引き継がれて宮中に祀られていた。天孫降臨で石凝姥命も地上に降りたので、北部九州の鏡工房で大型内行花文鏡は作られたとしても不思議ではない。そうであれば平原1号墓から出土した5枚の大型内行花文鏡と八咫鏡は姉妹鏡とも考えられる。

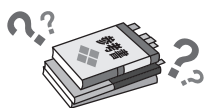
天孫降臨で神々が身に着けていた青銅製および鉄製の武器や装具によりその時代背景は弥生時代後期と推察される。平原古墳は、鏡・玉・剣の三種の神器を埋葬した弥生6王墓の1つであり、弥生時代後期とされている。平原1号墓の副葬品として銅鏡の他に素環頭太刀と質の高いメノウやガラス製品の色鮮やかな多数の装飾品や耳とう（ピアス）が出土している。これら出土品を見れば、埋葬者は女性のようにであり、平原一帯を統治していた女性か、高貴な身分の女性の墓と考えるのが妥当のようである。弥生時代後期は卑弥呼の時代とも重なるし、少し遅れた台与^{トヨ}の時代なども重なるが、平原1号墓の規模が余りにも小さすぎるようだ。記録や遺物に事欠くが、初代天皇の母である玉依姫の姿も埋葬者としてちらつく。

「記紀」の中で、高天原の最高神である天照大御神は石凝姥命と同時代に生きていた。八咫鏡と平原古墳の大型内行花文鏡が作られたのも弥生時代後期であったようにも考えられる。そのころの倭国の中で強い勢力を有した女王国の巫女王をモデルにして「記紀」の神話世界が描かれたのではないのだろうか、何気なく思い浮かべたりしているのである。

伊勢の皇大神宮内宮に祀ってある天照大御神の依り代の八咫鏡を参拝に行くも、多くの参拝者で混み合っているの、厳かな神殿の前で心ゆくまで拝跪できなくて物足りなさを感じていた。でも、八咫鏡と同径同大で国内最大級の大型内行花文鏡が糸島の平原古墳から出土して、石凝姥命の作と思わしき八咫鏡と姉妹鏡が伊都国歴史博物館に展示してある。私はその鏡に逢いたくて車の運転で4時間余り要する距離だが3回足を運んだ。歴史博物館の姉妹鏡を静かな雰囲気の中で心ゆくまで拝観していると、天照大御神が連想されて神話の世界や古代倭国社会に迷い込むような気分になれることもあり自己満足に浸っている。新型コロナウイルス感染症が収束したら、また姉妹鏡に逢いにドライブすることでしょう。

参考書

実在した神話 原田大六 学生社
卑弥呼 吉田武彦 ミネルヴァ書房
弥生興亡 女王・卑弥呼の登場
石野博信 吉田敦彦 片山一道 文英堂
邪馬台国の秘密 高木杉光 光文社
現代語 古事記 竹田恒泰 学研
アマテラスの二つの墓 戸矢学 河出書房新社
神話彷徨 三栄書房
邪馬台国とは何か 宝島社
邪馬台国を旅する 洋泉社
邪馬台国の正体 文英堂
糸島市立伊都国歴史博物館資料



あなたできますか？

—令和2年度 医師国家試験問題より—

(解答は43ページ)

1. 腎性貧血について正しいのはどれか。
 - a 網赤血球数は増加する。
 - b 血中間接ビリルビン値は上昇する。
 - c 平均赤血球ヘモグロビン濃度は正常範囲である。
 - d 血中ヘモグロビン値は慢性腎臓病のG2期から低下する。
 - e 血中エリスロポエチン濃度は発症初期から測定感度以下になる。
2. 肝細胞癌のため肝切除術が予定された患者で、肝予備能を判断する際に**重要でない**のはどれか。
 - a 血清アルブミン値
 - b ICG 試験 (15分値)
 - c 血清総ビリルビン値
 - d プロトロンビン時間
 - e α -フェトプロテイン〈AFP〉値
3. リスクファクターと疾患の組合せで正しいのはどれか。
 - a 飲 酒 ————— 食道癌
 - b 低体重 ————— 睡眠時無呼吸症候群
 - c 体重増加 ————— フレイル
 - d 食物繊維の摂取 ——— 糖尿病
 - e n-3系多価不飽和脂肪酸摂取
————— 虚血性心疾患
4. 左室にかかる前負荷が低下するのはどれか。
 - a 僧帽弁狭窄症
 - b 大動脈弁狭窄症
 - c 三尖弁閉鎖不全症
 - d 僧帽弁閉鎖不全症
 - e 大動脈弁閉鎖不全症
5. 成人患者に対する血液培養検体の採取方法について正しいのはどれか。
 - a 抗菌薬投与後に検体を採取する。
 - b 2セットとも1か所から採血する。
 - c 採血部位の皮膚消毒後、消毒薬が乾く前に採血を行う。
 - d 採取後の血液は好気ボトル、嫌気ボトルの順に入れる。
 - e ボトルに検体を注入後、ボトル内の培地と血液を転倒混和する。
6. 4歳の男児。鼻出血を主訴に母親に連れられて来院した。朝から鼻出血があり、夕方になっても止まらないため心配した母親に連れられて受診した。2歳ころから鼻出血を繰り返しており、いつも止血するまでに3～4時間要した。関節内出血や筋肉内出血の既往はない。父親に同様の出血傾向がある。身長104cm、体重15.4kg。体表に出血斑を認めない。血液所見：赤血球312万、Hb10.2g/dL、Ht31%、白血球8,900、血小板18万、出血時間延長、PT-INR1.0 (基準0.9～1.1)、APTT48.4秒 (基準対照32.2)。
最も考えられるのはどれか。
 - a 血友病A
 - b von Willebrand病
 - c ビタミンK欠乏症
 - d IgA血管炎〈Schönlein-Henoch紫斑病〉
 - e 遺伝性出血性末梢血管拡張症〈Osler病〉
7. 経尿道的手術が第一選択となるのはどれか。**2つ選べ。**
 - a 尿管癌
 - b 腎細胞癌
 - c 前立腺癌
 - d 膀胱結石
 - e 前立腺肥大症
8. アデノイド増殖症による症状として出現する可能性があるのはどれか。**3つ選べ。**
 - a 嗄 声
 - b 難 聴
 - c 鼻 閉
 - d いびき
 - e 嚥下障害
9. ウイルスに初感染した際に感染初期から働く免疫担当細胞はどれか。**2つ選べ。**
 - a B細胞
 - b T細胞
 - c NK細胞
 - d 形質細胞
 - e マクロファージ

エコー・リレー

(550回)

(南から北へ北から南へ)

運動オンチ？

宮崎市 あけぼの診療所 くに えだ よし ゆき
國 枝 良 行

診療所を開院後45歳でゴルフを始めた。チビ・デブなので運動など全くしないように思われるのだが、意外と子どものころからスポーツを欠かしたことはない。

3歳から水泳を始め、小学校高学年までほぼ毎日スイミングスクールに通っていた。場所がダイエーのショッピングモール内にあったため、市電に乗って、行き帰りに買い食いをするのが楽しみだった。選手にはなれなかったが、喘息は治った。中高では背が伸びるようにとバスケットボール部に入ったが身長は全然伸びず、ずっと補欠だった。大学では空手とサーフィンを始めた。空手は黒帯まで取得し西医体では団体戦3位と頑張った。日向市に長く住んでいたためサーフィンは40歳過ぎまで続けた。その後ロードバイクに乗るようになったが、山道で転倒し頭蓋骨骨折を起こし、外傷性眩暈が出現したためやめた。開院後数年経ち、増え続ける体重を心配しスタッフがランニングに誘ってくれたが、5kmほど走るとぎっくり腰を起こすことが判明し断念。そんな折に友人がゴルフに連れて行ってくれた。結果、見事にハマってしまった。最近では休日のゴルフのことばかり考えて生きている。運動不足のこの身体には月に2～3回のラウンドはちょうど良いようだ。全然上手にならないのがもどかしくも楽しい。今年50歳になるが終活に向けて、あといくつかのゴルフ場を回れるか、いつ100を切れるのかなど楽しみしかない。20年かけてゆっくり上手くなるつもりだ。

[次回は、宮崎市の中島 真也先生をお願いします]

ゲームと私

宮崎市 古賀総合病院 まき ひで とし
榎 英 俊

私は、小学校のころからテレビゲームが好きで、ファミコン・プレイステーションなどでドラゴンクエストやファイナルファンタジーやゼビウスなどをやっていた。両親がゲームを全くやらなかったので、親が外出したときに隠れてゲームをしたり、ゲームを自由にできる友達の家に入り浸っていた。

宮崎医科大学に入学し、1人暮らしになると、好きなだけゲームができるので、一晩中ゲームをして、授業を寝過ごすこともしょっちゅうあり、成績不振で留年を2回もしてしまった。

医者になった後は、ファイナルファンタジー11というものを延岡の某病院のG先生に教えてもらって、ネットゲームの楽しさを知った。

最近、あまりやっていないのだが、1年くらい前まで、携帯アプリゲームにはまった。携帯アプリゲームの楽しさは、アメリカ人や中国人と同じゲームで戦い、会話ができることがおどろきだった。とても意外だったが中国人はコミュニケーションに積極的なことが多く、中国での生活、屋久島や浅草や京都に旅行に行った写真、家族の写真をよく送ってきた。なんでこんなにフレンドリーなんだろう？中国人ってみんな日本人を嫌っているのではないかと考えていたのでとてもびっくりした。中国の話を色々教えてくれるのでとても楽しく新鮮だった。

今は、モンハンライズを獣医の友人と毎晩楽しんでいる。

なんかゲームばかりしている人生だな。



[次回は、宮崎市の久永 修一先生をお願いします]

メディアの目



マ ス ク

NHK宮崎放送局 放送部長

まつもと けんいちろう
松 本 健一郎

「早くマスクのない生活に戻りたい」と最近よく耳にしますが、私は少々異なります。マスク生活にすっかり慣れた結果、パリッと固い新しいマスクを顔に着けたときの感覚、微かな香りは、密やかな楽しみにさえなっているのです。しかし、もちろんいいことばかりではありません。マスクを着けるたびに、少し苦々しい感慨も、胸にこみ上げてきます。

「マスクに風邪やインフルエンザのはっきりした予防効果がある、というエビデンスはありません」。正直に告白しますが、今から15年から20年前、朝の情報番組を担当していた私は、番組の中で、何度もこうした情報をお伝えしていました。これをお読みの皆様には、お断りするまでもありませんが、当時、それは間違った情報ではなかったと思います（注：現在どうかは確認しておりません）。

風邪やインフルエンザの予防は、まず人ごみに出ない、そして手洗い。マスクに大きな効果アリとは断言できない、というのが自分なりに何度も確認した結論でした。

そして去年の初め、新型コロナウイルスの感染が始まり、マスクをめぐる争奪戦が社会問題

になっても、私はマスクを探そうともしていませんでした。「直接専門家に確認をした情報だから間違いはない」。今から思えばそう信じたかったのかもしれませんが。

しかしそんな（若干の不安を秘めた）確信はすぐ覆させられることになります。マスクの有効性を示すデータが次々に発表され、ノーマスクは非常識なものになりました。去年4月、法外に高額な金額を支払い、私はネットでマスクを購入しました。自分の失敗は自分で後悔すれば済むことです。しかし、自分が放送した番組を覚えていてくださって、マスクの着用や購入を控えた方が、もしいたら…。「おい、お前はいったい何を調べたんだ」という自問自答が今も続いています。

真実は、ある意味時代とともに変化します。それは誰の責任でもありません。しかし自分の仕事は常にそれをキャッチし、「過去に自分が伝えたことを更新する責任」を負っている。毎朝、新しい不織布マスクを顔に着けるたびに、私は心を引き締めています。

叙勲・祝賀

旭日双光章

なつ だ やす のり
夏 田 康 則 先生（都 城）

令和3年春の叙勲において、保健衛生功勞により旭日双光章を受章されました。
衷心より祝意を表しますと共に、今後ますますのご活躍を祈念いたします。



夏田 先生

瑞宝双光章

はら だ かず みち
原 田 一 道 先生（宮 崎）

令和3年春の叙勲において、学校保健功勞により瑞宝双光章を受章されました。
衷心より祝意を表しますと共に、今後ますますのご活躍を祈念いたします。



原田 先生



宮崎県感染症発生動向 ～4月～

令和3年3月29日～令和3年5月2日（第13週～第17週）

■全数報告の感染症

1類：報告なし。

2類：○結核12例（男性9例・女性3例）：保健所別報告数は【図1】，病型別報告数は【表1】，年齢別報告数は【表2】のとおりであった。

3類：○腸管出血性大腸菌感染症3例：日南，小林，高鍋保健所管内から報告があった。

年齢は10歳代（1例）と70歳代（2例）で，主な症状として腹痛，血便，嘔吐，発熱等がみられた。原因菌のO血清型はO8（VT2），O157（VT2），O血清型不明（VT2）であった。

4類：○重症熱性血小板減少症候群（SFTS）3例：延岡（2例），宮崎市（1例）保健所管内から報告があった。年齢はいずれも70歳代で，ダニの刺し口は確認できなかった。主な症状として発熱，頭痛，筋肉痛，神経症状，嘔吐，食欲不振，全身倦怠感，血小板減少，白血球減少がみられた。

○つつが虫病1例：高千穂保健所管内から報告があった。年齢は70歳代で，主な症状として頭痛，発熱，刺し口，リンパ節腫脹，発疹がみられた。

○日本紅斑熱4例：宮崎市，日南（各2例）保健所管内から報告があった。年齢は70歳代（3例）と90歳代（1例）で，2例でダニの刺し口が確認できた。主な症状として発熱，頭痛，発疹，DIC，肝機能異常がみられた。

○レジオネラ症1例：小林保健所管内から報告があった。年齢は70歳代で，病型は肺炎型であった。主な症状として発熱，肺炎，頭痛がみられた。

5類：○ウイルス性肝炎1例：宮崎市保健所管内から報告があった。30歳代の女性で，病型はB型であった。主な症状として，全身倦怠感，褐色尿，発熱，肝機能異常，黄疸がみられた。

○後天性免疫不全症候群3例：宮崎市保健所管内から報告があった。年齢は20歳代，30歳代及び60歳代（各1例）で，無症候性キャリアが2例，HIV感染症が1例であった。

○侵襲性インフルエンザ菌感染症1例：宮崎市保健所管内から報告があった。50歳代で，主な症状として発熱がみられた。

○水痘（入院例）1例：都城保健所管内から報告があった。年齢は5～9歳で，主な症状として発熱，発疹，免疫不全がみられた。また，ワクチン接種歴はなかった。

○梅毒13例（男性6例，女性7例）：宮崎市（10例），延岡（2例），日向（1例）保健所管内から報告があった。年齢は20歳代が4例，30歳代，50歳代が各3例，40歳代が2例，10歳代が1例であった。病型は早期顕症梅毒Ⅰ期が4例，早期顕症梅毒Ⅱ期が8例，無症状病原体保有者が1例であった。主な症状として初期硬結，硬性下疳，鼠径部リンパ節腫脹，梅毒性バラ疹，丘疹性梅毒疹等がみられた。

○播種性クリプトコックス症1例：宮崎市保健所管内から報告があった。90歳代で，主な症状として頭痛，発熱，意識障害がみられた。

○破傷風1例：宮崎市保健所管内から報告があった。80歳代で，主な症状は筋肉のこわばり，開口障害，発語障害，痙攣，反弓緊張がみられた。

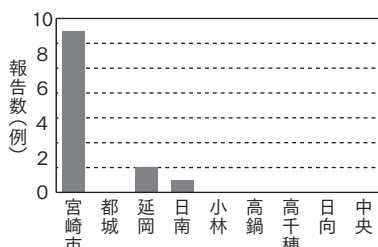


図1 結核 保健所別報告数(例)

表1 結核 病型別報告数(例)

肺結核	4
その他の結核 (粟粒結核，頸部リンパ節結核， 頸部皮下腫瘍)	3
無症状病原体保有者	5

表2 結核 年齢別報告数(例)

年齢	報告数
0～9歳	1
10歳代	1
30歳代	1
50歳代	1
60歳代	3
70歳代	2
80歳代	3

■新型コロナウイルス感染症

○新型コロナウイルス感染症349例：保健所別，年齢別報告数は【表3】のとおりであった。主な症状として発熱，咳，咽頭痛，全身倦怠感，嗅覚・味覚障害等がみられた。

■5類定点報告の感染症

定点からの患者報告総数は2,648人（定点あたり75.4）で，前月の125%，例年の79%であった。

前月に比べ増加した主な疾患はRSウイルス感染症，A群溶血性レンサ球菌咽頭炎及び水痘で，減少した主な疾患は感染性胃腸炎であった。

■病原体検出情報（微生物部）

	検出病原体	件
細菌	Salmonella Singapore (O7:k:e,n,x)	1
	Salmonella Saintpaul (O4:e,h:1,2)	1
	Salmonella Enteritidis (O9:g,m:-)	1
	EHEC (O26:H11)	1
	EPEC (O153:H21)	1
	EPEC (OUT:H21)	1
	EPEC (OUT:HNH)	1
	ウイルス	1
ウイルス	RSウイルス	1

表3 新型コロナウイルス感染症 年齢別報告数(例)

疾患名	保健所	報告数	年 齢 群									
			10歳未満	10歳代	20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代	70歳代	80歳代	90歳代
新型コロナウイルス感染症	宮崎市	140例	6	10	44	35	24	9	3	8	1	
	都城	64例	1	19	3	4	10	13	9	2	2	1
	延岡	10例		1	3	3	1	2				
	日南	3例			1	1	1					
	高鍋	10例		2	3	1	2	2				
	日向	115例	1	2	33	23	5	8	6	4	14	19
	中央	3例			1	2						
	県外	4例			1	1		2				

また、例年同時期と比べて報告数の多かった主な疾患はRSウイルス感染症であった。

RSウイルス感染症の報告数は1,244人(34.6)で前月の約1.7倍、例年の約14.2倍であった。中央(73.0)、延岡(71.5)、高鍋(59.3)保健所からの報告が多く、6ヵ月～3歳が全体の約8割を占めた。

感染性胃腸炎の報告数は875人(24.3)で前月の約0.9倍、例年の約0.7倍であった。小林(50.0)、都城(39.7)、中央(39.0)保健所からの報告が多く、1～3歳が全体の約半数を占めた。

■月報告対象疾患の発生動向〈2021年4月〉

□性感染症

【宮崎県】 定点医療機関総数：13

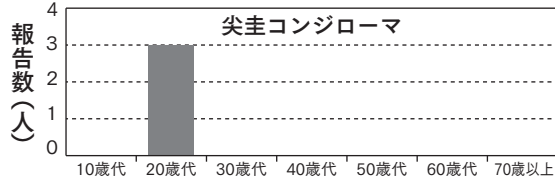
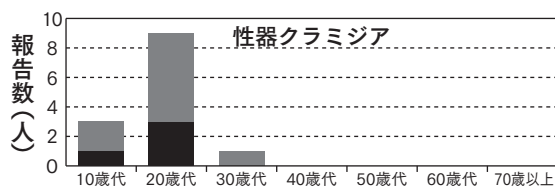
定点医療機関からの報告総数は22人(1.7)で、前月比50%と増加した。また、昨年4月(3.5)の48%であった。《疾患別》

○性器クラミジア感染症：報告数13人(1.0)で、前月の約0.6倍、昨年4月の約半数であった。10～20歳代が全体の約9割を占めた。(男性4人・女性9人)

○性器ヘルペスウイルス感染症：報告数5人(0.38)で、前月の約半数、昨年4月の約0.6倍であった。(男性2人、女性3人)

○尖圭コンジローマ：報告数3人(0.23)で、前月及び昨年4月と同率であった。(女性3人)

○淋菌感染症：報告数1人(0.08)で前月及び昨年4月の約0.1倍であった。(男性1人)

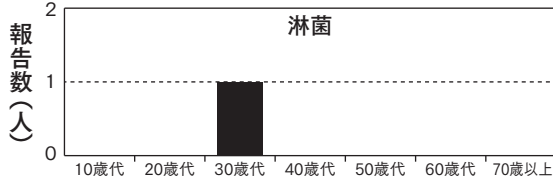
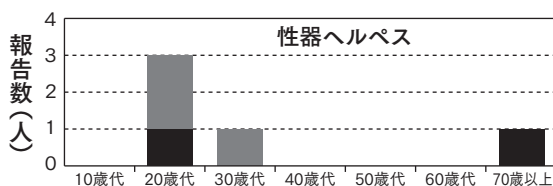


前月との比較

	2021年4月		2021年3月		例年との比較
	報告数(人)	定点当たり(人)	報告数(人)	定点当たり(人)	
インフルエンザ	0	0.0	0	0.0	
RSウイルス感染症	1,244	34.6	727	20.2	★
咽頭結膜熱	59	1.6	45	1.3	
※溶菌菌咽頭炎	283	7.9	187	5.2	
感染性胃腸炎	875	24.3	993	27.6	
水痘	29	0.8	14	0.4	
手足口病	4	0.1	10	0.3	
伝染性紅斑	4	0.1	3	0.1	
突発性発しん	126	3.5	92	2.6	
ヘルパンギーナ	4	0.1	3	0.1	
流行性耳下腺炎	7	0.2	7	0.2	
急性出血性結膜炎	0	0.0	0	0.0	
流行性角結膜炎	13	2.2	14	2.3	
細菌性髄膜炎	0	0.0	0	0.0	
無菌性髄膜炎	0	0.0	0	0.0	
マイコプラズマ肺炎	0	0.0	0	0.0	
クラミジア肺炎	0	0.0	0	0.0	
感染性胃腸炎(ロタウイルス)	0	0.0	0	0.0	

★例年同時期(過去3年の平均)より報告数が多い

※A群溶血性レンサ球菌咽頭炎



■男 ■女

□薬剤耐性菌

【宮崎県】 定点医療機関総数：7

定点医療機関からの報告総数は17人(2.4)で、前月比131%と増加した。また、昨年4月(1.6)の155%であった。《疾患別》

○メチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症：報告数17人(2.4)で、前月の約1.3倍、昨年4月の約1.5倍であった。70歳以上が全体の約7割を占めた。

○ペニシリン耐性肺炎球菌感染症：報告なし。

○薬剤耐性緑膿菌感染症：報告なし。

(宮崎県衛生環境研究所)

各都市医師会だより

西都市西児湯医師会

西都市および西都市西児湯医師会の5月1日現在の動向についてご報告させていただきます。

- ① 西都市新庁舎が6月中には完成する予定となっており敷地内正面にはロータリーが整備されコミュニティバスの運用も計画されています。市民にとって今まで以上に身近な市役所になることを期待しています。
- ② 今年1月に西都市長が交替になり西都児湯医療センターの建設計画は凍結となりました。現在勤務されている先生方や職員の皆さん、何より西都市民のために新病院の建設が急がれるところですが、残念ながらそのことに関しての市と医師会との協議はまだ何も行われておりません。
- ③ 4月19日より医療従事者と75歳以上の高齢者に対しての新型コロナワクチンの予防接種が始まりました。どこの自治体でもおそらく同じような状況でしょうがワクチンの予約の困難さ（コールセンターに何度かけても電話がつかない。予約がすぐに一杯になり予約とれないなど）が浮き彫りになっています。ワクチンの集団接種に関してはこれからの協議ということになりますが、西都地区は医療機関も少なく医師も一人のところがほとんどで、通常の診療をしながらどこまで対応できるのか、また重篤なアナフィラキシー反応がおこった場合に受け入れてくれる医療機関の体制をどうするのかなど難しい問題が山積しています。変異株によるクラスターなどが発生しないことを心から願うばかりです。

（黒木 重晶）

宮崎市郡医師会

コロナ禍になって早一年。宮崎市でも新型コロナウイルスワクチンの一般住民への接種がよいよ始まりました。先の4月4日には、宮崎市体育館で模擬訓練が行われました。宮崎市長のご挨拶から始まり、数十人もの民生委員の方々のご参加、また実際の救急車の動員など、宮崎市行政のワクチンに対する並々ならぬ関心と、コロナ禍からの一刻も早い回復への熱意が感じられました。

そして、実際の市民への接種は、4月18日から75歳以上の高齢者に対する試行的接種という形で開始されました。急な開催ということもあり、当医師会の理事が各病医院の看護師数名をとまって、日曜日に3名の理事一組で全4回を行いました。5月中旬からは、65歳以上の市民への一般接種を集団接種と個別接種という形で行われています。

（首藤 謙二）

都城市北諸県郡医師会

例年であれば楽しく動き回る季節であるが、昨年からのコロナ禍のせいで動きがとれない。先月より高齢者のワクチン接種が始まったがいろいろな問題が生じているようだ。国の方針、判断の遅れで末端の行政は振り回され、連携する医師会も早めの判断ができない状況である。感染者は増える一方で後手後手の方策はうまくいかない。情けない限りである。訪問看護ステーションの活動にも影響があって、感染の恐怖から訪問を断られたり、スタッフへの逆感染も怖いのである。この文章が届くころには少しは収まっているだろうか不安である。

（義川 剛太郎）

延岡市医師会

この原稿を書いている4月下旬、国内では新型コロナウイルス感染症は第4波の真ただ中です。私が担当しております看護師研修講座は第3波の影響を受け、昨年度は講演会の半分が中止となりました。今年度は開催できるよう今後県内の感染者が増えないことを願うばかりです。さて通常の医療機関でもワクチン接種が開始されており、これからいよいよ一般の方への接種となります。多くの混乱が予想されますが、行政と連携して皆様が一致団結して円滑に遂行されることを祈念しております。

(市原 久史)

日向市東臼杵郡医師会

日向市看護高等専修学校は、4月6日入学式を行いました。定員は32名ですが、29名の新入生を迎えました。一昨年より社会人を積極的に受け入れるようにしたこともあり、高校新卒者は少なく、さまざまな年代の学生が准看護師を目指し、入学してきました。式の際には全員神妙な面持ちで、皆まじめに学業をスタートさせました。毎年、退学者を数名出していますが、今年こそは全員が志を断念することなく無事卒業し、准看護師あるいは進学につなげられるよう、教職員一丸となり全力で指導していく覚悟です。

(松岡 敬子)

児湯医師会

コロナ第4波の緊急事態宣言などのゴタゴタの中、原発事故処理水の海洋放出の決定を表明。3.11震災後の脱原発という大きな荒波をしのいだ経産省にとって、近いとされる東南海大地震によるタンク損壊、2次汚染を危惧し、放出を急いだのかもしれない。もはや脱原発

など絵空事に過ぎず、政治家さんと電力会社、原発自治体の政治的および補助金的互惠関係は私のような俄か反原発派が騒ごうがもはや微動だにしないであろう。

今回の放出表明でも汚染水を規定値以下に薄めれば安全であるというが、食物連鎖の上に行くほど濃縮されるわけでしかも半減期は数十年もある。中学生でも見抜ける欺瞞である。漁業関係者の怒り失望は察するに余りある。

(山口 政一朗)

南那珂医師会

日南市でも高齢者の新型コロナワクチン接種が開始されます。予約受付開始日は5月10日からです。集団接種会場が3か所で、それぞれ日南地区、北郷地区、南郷地区と分かれています。南那珂医師会会員（日南市）は全員参加で、6月から土曜日午後、日曜日午前、午後に3～5レーンで行います。また個別接種は32医療機関で5月19日より開始されます。予約方法が各医療機関で異なるため住民の戸惑いもあるようです。

(山口 幹生)

西諸医師会

西諸管内でも医療従事者のワクチン接種が大分進んで来ております。今後、高齢者、High Risk患者、一般市民と順次ワクチン接種は進んでいくことでしょう。しかしながら相手は未知のウイルスです。今後ウイルスが免疫逃避を獲得することも十分予想されます。患者や一般市民に向けてワクチン推奨するとともに、引き続き三密を避け、飛沫感染、接触感染予防の重要さを再認識させるのも重要な役割と考えます。コロナ対応病院の負担を減らすためにも開業医レベルでもできることがあると信じて。

(川井田 望)

宮崎大学医学部だより

フロンティア科学総合研究センター



かとうじょうじ
加藤 丈司 センター長

宮崎大学の共同教育研究施設・フロンティア科学総合研究センターをご紹介します。2003年、宮崎医科大学と旧宮崎大学の統合の際に、それぞれの実験支援施設・部門、および宮崎医科大学

の講座の一部が統合・再編成され（旧）フロンティア科学実験総合センターが誕生しました。2020年1月に、大学機能強化を目的に、旧センターが改組再構築され、新たなフロンティア科学総合研究センター（以下、センター）となりました。施設名も、「科学実験総合」から「科学総合研究」へ、名称の漢字部分が新しくなりました。現在、センター専任教職員として、教授2名、准教授4名、テニュアトラック准教授1名、助教2名、技術系職員9名が所属しています。後述の特別教員と客員教員、特任教員、客員研究員、事務・技能補佐員、大学院生なども含めて、総勢40数名が、教育研究業務に従事しています。このように、同センターは、比較的大きな学内組織となっており、研究国際部研究推進課総務係が担当事務です。

新センターは、生理活性物質研究部門、感染症免疫研究部門、実験支援部門、プロジェクト研究部門の4部門で構成されます。2020年1月の改組では、旧センターの4部門が3部門へ整理され、プロジェクト研究部門が新設されました。本学に特徴的かつ先端的な生理活性物質や感染症などの生命科学研究を推進しつつ、学内外の教育研究活動の幅広い支援を行っています。実験支援部門は、生物資源分野、遺伝資源分野、分子形態・機能解析分野、RI分野の4分

野で構成され、それぞれの分野に関連した独自の研究も進めています。また、外部資金に基づく研究チームや大型プロジェクトなどが、プロジェクト研究部門に設置可能です。

プロジェクト研究部門では、今年度、新たなプロジェクトが設置され、特別および客員教員が就任しましたのでご紹介します。昨年度末に、医学部を定年退職しました森下、北村、中里の各教授が、センター特別教授に就任し、各々の研究プロジェクトが設置されました。大学発ベンチャー企業「MabGenesis株式会社」と「ひむかAMファーマ株式会社」、およびAMEDの外部資金を基盤としたプロジェクトです。また、日機装株式会社の浅野拓司氏に、客員教授にご就任いただきました。浅野氏は、基礎研究からマーケティングまで学際的事業展開の経験をお持ちです。プロジェクト研究部門の研究活動により、幅広い分野にてトランスレーショナルリサーチや産学官連携が展開されることが期待されます。

木花と清武の両キャンパスにまたがるセンターは、学部や研究科の枠を超えた学内組織として、生命科学研究を中心とした宮崎大学の重点領域研究推進の原動力となるべく、教育研究活動とその支援を行っています。宮崎医科大学・宮崎大学医学部の伝統的研究を継承しつつ、新たな展開も求めて質の高い情報発信に努めてまいりますので、宮崎県医師会の皆様には、今後ともご指導ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

当センターの詳細については、ホームページ（以下のQRコードまたはURL）をご覧ください。



<http://www.miyazaki-u.ac.jp/frontier/index.html>

専門分科医会だより

(透析医会)



ふじもと しょういち
藤元 昭一 会長

我々の専門分科医会は、県下全域からの内科系と泌尿器科系の医師約100名が構成員となり、県内の透析医療の継続と発展を目指して活動しています。各クリニックと基幹病院が互いに診療上の役割を補完し合

いながら日常の診療を行い、特殊な体外循環治療であるため、感染・災害対策分野では宮崎県臨床工学技師会や宮崎県腎不全看護研究会とも一部共同した活動をしています。例えば、年1回開催している「透析医療と安全管理セミナー」では、表1のように、災害対策、院内感染対策、安全管理などの問題を取り上げ、透析医療にかかわるスタッフが集まり、問題点の確認、対処法などのレベルアップを目指しています。

また、他の専門分科医会と同様に学問的・技術的向上を図るため、学術総会や研究会なども盛んに開催しています。その中で年1回開催している宮崎県透析医会学術集会（来年で第50回目を迎える）では、各施設からの発表や特別講演などを企画し、約300名程度の透析医療スタッフにお集まりいただき、情報交換の場としても有用な集会となってきました。去年はコロナ

感染症のために完全Web開催となりましたが、約100名の参加で滞りなく終了することができました。

更に、昨年11月末には第120回九州医師会医学学会が河野雅行県医師会長の基に開催され、我々透析医会としては初めての分科会も開催させていただきました。ここでは、感染対策下にもオンラインのみとして、ファブリー病をテーマに、本疾患の概念・疫学（原疾患不明とされている透析患者の中にも同疾患が潜んでいる可能性）、尿検査による診断に関する講演を拝聴しました。当医会の先生方や臨床検査技士会の方々の参加も得て、無事に終了することができました。県医師会の先生方、スタッフの方々にお礼申し上げます。

さて、2020年当初より、当会でもコロナ問題が医療現場として最も身に迫る話題となっています。重篤な基礎疾患を有する透析患者は昨年10月の感染症法改正後も入院の勧告・措置の対象者であり、また週3回の通院治療が集団として行われており（クラスター発生の懸念）、各医師は日々緊張感を持って臨んでいます。今後も医師会や行政の方々と一緒に取り組んでいければと考えていますので、どうぞよろしくお願いいたします。

表1 透析医療と安全管理セミナー講演記録

回数(開催年)	特別講演演題名	演者(所属施設)
第14回 (2017年)	① 宮崎県の危機管理について	米満 義人(宮崎県危機管理局危機管理課)
	② 透析医療におけるリスクマネジメント	田中 健次(電気通信大学情報理工学科)
第13回 (2016年)	① バスキュラーアクセス感染の実態と感染対策	山下 恵美(小倉記念病院感染管理認定看護師)
	② 院内感染対策アップデート	岡山 昭彦(宮崎大学医学部免疫感染病態学分野)
第12回 (2015年)	① 宮崎県における透析医療の災害対策	盛田修一郎(盛田内科クリニック)
	② 『教訓3・11東日本大震災』事の顛末	佐藤 壽伸(JCHO仙台病院腎センター長)

「はまゆう随筆」原稿募集

夏の恒例となりました7、8月号の「はまゆう随筆」を募集いたしますので奮ってご投稿をお願いいたします。毎年皆様に大変ご好評いただいております。

題 材 診療閑話, 私の趣味, 旅行記, スポーツ談義, 詩, 詩歌, 俳句など何でも結構です。なお, 本文に関連した写真・イラストなども掲載できます。

字 数 800字以内 (字数が多い場合は「はまゆう随筆」として掲載できないことがありますのでご了承ください)

締 切 令和3年6月25日(金)

- ◎ 原稿に「はまゆう随筆」である旨とタイトル, 氏名を先頭に付記してください。
- ◎ 掲載については, 広報委員会にご一任くださいますようお願いいたします。
- ◎ 掲載はおひとり1編とさせていただきます。
- ◎ ご投稿の原稿が他誌に掲載, または投稿中の場合はその旨お知らせください。
- ◎ 原則として, 原稿はお返しいたしません。返送を希望される方はその旨ご指示ください。
- ◎ 日州医事は, 会員以外(マスコミ・行政・図書館など)にも配布しています。

原稿は主にメールにて受け付けております。ワードまたはテキスト形式で作成・保存し, 日州医事原稿専用アドレス (genko@miyazaki.med.or.jp) 宛にお送りください。もちろん, それ以外の方法 (FAX, 郵便など) でお送りいただいても構いません。

原稿送付・問合せ先

宮崎県医師会広報委員会 はまゆう随筆係

E-mail : genko@miyazaki.med.or.jp

〒880-0023 宮崎市和知川原1丁目101

FAX 0985-27-6550 TEL 0985-22-5118

－ 各種委員会 －

医師確保対策委員会

と き 令和3年3月24日(水)

ところ 県医師会館

金丸担当理事により開会。河野会長の挨拶後、委員会の鮫島浩委員長へ会長より下記の諮問が行われた。

諮問事項 「初期臨床研修後の県内定着促進」

報 告

1 令和2年度医師確保対策事業について

金丸常任理事により、令和2年度に実施した医師確保対策事業について報告が行われた。

2 各都市医師会の医師不足の現状報告について

各都市医師会を代表する委員より報告があった。主に、高齢化にともなう閉院や医師の減少、病院に勤務する常勤医師の不足、医師の地域偏在による診療科の偏りなどが問題として挙げられた。

3 キャリア形成プログラムについて

県福祉保健部次長である和田委員より説明が行われた。キャリア形成プログラムの目的は、地域で働く医師の能力向上を図ることおよび県内で医師が不足している地域の医師確保である。臨床研修2年修了後の7年間、医師が少ない地域で働く中で充実した研修ができるよう、宮崎大学医学部と協力しプログラムを策定している。県内定着にはプログラムに入る医師の満足度が重要なことから、引き続き、大学、医師会に協力を依頼すると述べた。

協 議

1 諮問事項について

医学部への入試時点の対策として、地域貢献に意欲のある優秀な生徒に入学してもらうために、大学だけでなく、県医師会、各都市医師会からも各地域の教育委員会へ呼びかけるなど、宮崎県全体で取り組むことが重要であると意見が挙がった。また、初期臨床研修後に医師が定着するための対策として、安定的な福利厚生を含めての身分保証や、専門医になった後の出口戦略、ワークライフバランスの取れた安心して働きやすい職場環境づくりを行うなどの意見が述べられた。

出席者

県医師会館－鮫島委員長・伊達・平野・
永友・松本・黒木・竹ノ内・
興梧・七島・吉村・和田委員

県 医－河野会長、
金丸・荒木・池井常任理事、
帖佐・嶋本理事

事務局－久永課長、山本主事

第1回各郡市医師会長協議会

と き 令和3年5月11日(火)

ところ 県医師会館および各郡市医師会館（Web会議）

1 開 会

小牧常任理事の司会により開会后、河野会長から挨拶があり、報告、協議に入った。

2 報告および協議

1) 新型コロナウイルス感染症対応について

有村県感染症対策室長から、全国と県内の感染状況について説明があった。県内では、4月以降13件のクラスターが発生するなど感染が急拡大し、現在は医療機関での陽性判明が増え市中感染が広がっている状況である。また、ウイルスは従来株から変異株に置き換わっており、クラスターにおいても1件を除いてすべて変異株で、県下全域での感染爆発につながりかねない危機的な状況にある。

市成健康増進課長から、医療提供体制は厳しい状況にあり、病床確保だけでなく、宿泊療養施設の確保、自宅療養の環境整備、後方支援の受け入れについて、早急に検討する。また、患者受け入れにともないやむを得ず休止した病床の空床確保支援事業や、医療従事者などへの支援として特別手当支給支援事業などの説明があった。

林県薬務対策室長から、ワクチン接種についての説明があった。県内の医療従事者5万人の接種は5月10日の週に完了見込みである。高齢者の接種は、政府の7月までに完了させる方針に沿って進めていきたいが、現状厳しい状況であるため、接種実

施計画を修正し、集団接種および個別接種医療機関の確保、特に時間外や土日の接種についても検討したいと協力要請があった。また、医療従事者確保については、県で公募して協力者リストを作成し市町村や個別接種医療機関へ派遣をする新たな対応を検討していると説明があった。

本会の峰松理事から、ウイルスの従来株と変異株との違いなどの説明、濱田副会長からは、医療提供体制を守るために回復者受け入れ病床の確保が重要との説明があり、その後、意見交換が行われた。

高齢者のワクチン接種を7月までに完了させる方針に対して、川名宮崎市郡医師会長から、会員のうち開業医は勿論のこと、勤務医も協力的であるとの報告があり、希釈と分注に時間を要するため県薬剤師会にも協力していただくよう要望があった。また、松本西都市西児湯医師会長からは、歯科医師の協力体制について質問があり、林県薬務対策室長から、歯科医師の接種にはeラーニング研修が必要であるが国からまだ詳細が示されていないが、実地訓練についてはすでに県看護協会の協力を得ていると回答があった。園田西諸医師会副会長からは、自治体と計画を再検討する予定だが、医師会として積極的に対応しても自治体により状況が異なるため国の目標に到達できない場合もある。国に対して知事が現状を伝えていただきたいと要請があった。

出席者

各郡市医師会長

川名（宮崎）・田口（都城）・佐藤（延岡）・
千代反田（日向）・永友（児湯）・松本（西都）・
中村（南那珂）・植松（西臼杵）・鮫島（宮大
医）会長，園田（西諸）副会長

県医師会

河野会長，濱田・山村副会長，
吉田・小牧・荒木・池井・金丸・石川・
瀬ノ口常任理事，
峰松・川野・岩村・帖佐・嶋本・園田・
赤須・大塚・玉置・上山理事

県福祉保健部

重黒木部長，市成健康増進課長，
有村健康増進課感染症対策室長，
牛ノ濱医療薬務課長，
林医療薬務課薬務対策室長

県総合政策部

渡辺政策調整監

県医事務局

竹崎事務局長，園山次長，
久永・松本・牧野課長，
野尻・湯淺課長補佐，
田崎・横山・羽田野主事，
杉田医師国保組合事務長，
小川医師協同組合事務長

医療事故調査制度

宮崎県医師会 相談窓口電話 0985-22-5118

宮崎県医師会は支援団体として，県内の医療機関をサポートいたします。医療事故の判断に迷った時，また，医療事故と判断した時は，宮崎県医師会までご連絡ください。

【受付時間】

平日の8時30分から18時，土曜日8時30分から12時30分の時間帯は，県医師会事務局の代表電話（0985-22-5118）で対応いたします。

時間外または日曜祝日などで県医師会が対応できない場合は，国が指定した東京の「医療事故調査・支援センター相談専用電話（03-3434-1110）」にご連絡ください。

【制度の目的】

本制度は医療法の「第3章医療の安全の確保」に位置づけられており，6条の11において「病院等の管理者は，医療事故が発生した場合には，厚生労働省令で定めるところにより，速やかにその原因を明らかにするために必要な調査（「医療事故調査」という）を行わなければならない」と規定されています。本制度は，医療の安全のための再発防止を目的とし，原因を調査するために，医療機関が自主的に医療事故を調査し，再発防止に取り組むことを基本としており，責任追及を目的としたものではありません。

日医インターネットニュースから

■緊急事態宣言「31日まで延長」

— 政 府 —

政府の新型コロナウイルス感染症対策本部は5月7日、東京・大阪・京都・兵庫に発令している緊急事態宣言の期限を今月31日まで延長することを決定した。併せて、新たに愛知と福岡を、12日から宣言対象地域に加えることも決めた。

菅義偉首相は同日夜の会見で、宣言によって人流は減少したが、新規感染者数は依然として東京・大阪ともにステージⅣを大きく超える水準にあると指摘。その上で、「緊急事態宣言を延長し、ウイルスに対する強い警戒を維持し、あらためて対策が必要だと判断した」と述べた。

沖縄・埼玉・千葉・神奈川・愛媛に適用している「まん延防止等重点措置」の期限についても31日まで延長する。9日からは北海道・岐阜・三重の3道県も、まん延防止措置の適用地域に加えることとした。一方、感染状況が改善傾向にある宮城については、11日でまん延防止措置の適用地域から除外する。まん延防止措置を要請していた茨城・石川・徳島の3県については、感染拡大の状況が鈍化していることや医療提供体制の状況などを踏まえ、適用を見送った。

(令和3年5月11日)

■市町村は7月末までに接種計画を

— 厚労省が配分計画 —

厚生労働省健康局健康課予防接種室は4月30日付で、事務連絡「新型コロナワクチンの高齢者向け接種の前倒しについて」を都道府県などに出した。

各都道府県・市町村へのワクチンの割り当ての見通しを記載した「基本配分計画」を提示。現時点で、高齢者向け接種2回目の終了時期が8月以降、または検討中の市町村は基本配分計画を踏まえ、終了時期を7月末へ前倒しする予防接種実施計画を作成するよう要請した。

基本配分計画は、各都道府県・市町村へ最低限分配できるワクチン量と時期を記載したもの。高齢者向け接種用のワクチンは、6月最終週までに全高齢者が2回接種可能となる量を供給できる見込みとなっている。5月10日、同17日の週分（第5クール）に1万6000箱を配送し、以降、6、7、8の各クールではそれぞれ約1万3000箱を配送する予定。併せて、厚労省は今後、予防接種実施計画の作成状況を調査するとした。

ワクチンの用途については、高齢者だけでなく医療従事者への接種にも使うことができるとあらためて示した。併せて、高齢者の次の接種順位である基礎疾患を有する人などへの接種に進む際には、高齢者への接種の完了を待つ必要はなく、高齢者の接種状況や予約の空き状況を

踏まえ、順次、次の順位へ接種を進めることとした。
(令和3年5月11日)

■「地域差大きく、急増、定常、減少混在」

— コロナADB —

厚生労働省の新型コロナウイルス感染症対策アドバイザリーボード（ADB、座長＝脇田隆字・国立感染症研究所長）は5月12日、ゴールデンウィークの影響に留意する必要があるとしながらも、直近の感染状況について「全国的な感染拡大という状況ではなく、地域差が大きく見られ、急速に増えているところと、定常状態から減少傾向にあるところが混在している」と分析した。人口10万人当たりの1週間の新規感染者数の動向を地域別に見ると、大阪は5月11日までの67.62人となり、4日までの85.42人、4月27日までの89.36人と比べて減少傾向となった。東京は5月11日までの41.45人、4日までの42.35人、4月27日までの37.55人とほぼ横ばい。一方で、5月11日までの北海道は47.39人、福岡も56.66人に増加しており、人口10万人当たりの感染者数が東京よりも多い状況となっていた。

変異株は、西日本でおおむね7割超の水準で、従来株からほぼ置き換わったと指摘。東京は6割程度、北海道は8割程度と他地域でも置き換わりが進んでいるものの、小児の症例数が顕著に多いといった年代で特異な感染拡大の傾向は現時点で認めないとした。国立感染症研究所が示した推定値では、5月9日時点でN501Yの割合が全国で9割以上となった。

今後の対応としては、都道府県ごとに公衆衛生や感染症の専門家の助言を活用する体制の整備にばらつきがあることを踏まえ、こうした専門家が参画する会議体の設置を提言した。会議体を設置していない都道府県でも専門家を任命し、機動的な対応につなげるようにする。インド型の変異株への対応では、国が民間検査機関に委託して検出のためのPCR検査を実施するなど、全国的に監視体制を強化する方針も示した。閉会後に記者会見した脇田座長は、大阪の感染者数が今後も継続して減少するかは注意深く観察する必要があるとした上で、「変異株の影響は非常に強く出てくるだろうと思う。ゴールデンウィークの影響がなくなる今週、来週の確認が必要」と説明した。（令和3年5月14日）

日医インターネットニュースは、日本医師会のホームページからご覧になれます（毎週火・金更新）。

日本医師会（<http://www.med.or.jp/>）>メンバーズ>日医インターネットニュース
メンバーズルームへのアクセス方法

◆ユーザ ID：会員 ID（日医刊行物送付番号）の10桁の数字（半角）

◆パスワード：生年月日の「西暦の2桁、月2桁、日2桁」の6桁の数字（半角）

医師国保組合だより

～保健事業のご案内～

医師国保組合では下記の保健事業を実施しております。実施期間および接種期間は令和4年3月末日までです。5月末に組合員の先生方へ申請書を送付しておりますので、ぜひご利用ください。なお、健康診断に行かれる際は、新型コロナウイルス感染症の予防に十分ご注意ください。

1 健康診断

対 象 者	次のいずれかに該当する被保険者の方々です。 ①組合員、高齢組合員並びにその配偶者 ②ご家族のうち、本年度中に満40歳になる方～74歳の方
実施機関	各地域の健診機関並びに医療機関 ※自院で実施されても請求できます。 ※宮崎市郡医師会病院 健診センターにて下記の日程で集団健診を実施しています。 (予約は当組合にお電話ください) ①実 施 日：令和3年9月12日（第2日曜日）、10月17日（第3日曜日） 11月21日（第3日曜日）、12月12日（第2日曜日） 令和4年1月23日（第4日曜日）、2月13日（第2日曜日） 3月6日（第1日曜日） ②定 員：各30名 ★日曜日の胃部内視鏡検査実施人数：1日5名まで（先着順） ★令和3年度より、日曜日の集団健診において低線量ヘリカルCT肺がん検診もお受けいただけるようになりました。 ※子宮頸がん検診および大腸内視鏡検査は平日となります。

※特定健診について

年度中に40歳になる方～74歳の方（75歳になる方は誕生日の前日まで）は、特定健診対象者です。
健診結果の提出が当組合の特定健診受診の実績にもつながりますのでご協力をお願いします。

※特定保健指導について

特定健診受診者のうち、特定保健指導対象者には「特定保健指導利用券（無料）」をお送りしています。
利用券が届いた方は保健指導を受けてください。

2 胃・大腸内視鏡検査の補助

対 象 者	次のいずれかに該当する被保険者の方々です。 ①組合員、高齢組合員並びにその配偶者 ②ご家族のうち、本年度中に満40歳になる方～74歳の方
補助金額	胃内視鏡検査 15,290円 大腸内視鏡検査 21,470円 ※1人1回、上記金額を上限として実費を補助します。

3 低線量ヘリカルCT肺がん検診（自己負担なし）

対 象 者	被保険者全員並びに高齢組合員
実施機関	組合にて委託している県内医療機関 ※医療機関については、申請書の裏面または、当組合ウェブサイトをご覧ください。
申込・ 受診方法	①医療機関へ受診の予約をしてください。 ②検診当日は、受診券兼請求書を医療機関へご持参ください。

4 脳ドック等の補助

対 象 者	被保険者全員並びに高齢組合員
補助金額	頭部MRI、頭部MRA、頭部CTなど 20,000円 ※1人1回、上記金額を上限として実費を補助します。

5 肺炎球菌ワクチン接種補助

対 象 者	被保険者全員並びに高齢組合員
補助金額	1人5,000円 ※支払額が補助額を超えた場合の差額は自己負担となります。

6 乳がん検診（マンモグラフィ検査）の補助

対 象 者	次のいずれかに該当する被保険者の方々です。 ①当組合に加入の女性組合員 ②年度中に40歳以上になる女性（家族） ※健康診断のオプションとして実施した分が対象となります。
実施機関	・宮崎市郡医師会病院 健診センター 月～金曜日 ・都城健康サービスセンター 火・木曜日の午後 ※予約は各センターへ直接お申込みください。
補助金額	自己負担金（1,000円／人）を除いた額

7 歯科健康診査（自己負担なし）

対 象 者	被保険者全員並びに高齢組合員
実施機関	宮崎県歯科医師会の会員歯科医院
健診内容	* AまたはBコースをお選びいただけます（健診のみ実施も可）。 Aコース 歯科健康診査＋歯石除去・歯のクリーニング Bコース 歯科健康診査＋歯石除去・歯のクリーニング＋フッ素塗布 ※歯科健診の項目…歯の状況、歯周病、補綴の状況、顎関節、アフタ、口腔粘膜疾患など ※歯石除去は保険診療の歯石除去とは内容が異なります。
申込・ 受診方法	組合員宛にお送りしている申込書に記入のうえ、組合宛にFAXしてください。 無料券、歯科健康診査票（4枚複写）、質問票を人数分送付します。

ご連絡先（健康診断・乳がん検診）

宮崎市郡医師会病院 健診センター TEL 0985-77-9108 宮崎市大字有田1173番地
都城健康サービスセンター TEL 0986-36-8700 都城市太郎坊町1364-1

医師国保からのお知らせ

<健康保険適用除外申請の手続きについて>

医師国保にすでにご加入の方は、事業所が法人化するなど健康保険の適用となる場合でも、健康保険適用除外の承認を受けることにより、引き続き医師国保に残ることができます。

健康保険の適用除外承認申請が必要になったときは、事実の発生した日から必ず14日以内に年金事務所に届け出なければなりませんので、まずは当組合までお問合せください。

<「高齢受給者証」の更新について>

高齢受給者（70歳～74歳）に該当する被保険者の方には、被保険者証に加えて医療費の負担割合を提示するための「高齢受給者証」を発行しております。この高齢受給者証は、前年の課税所得（課税標準額）により当年度の医療費の負担割合を判定しており、毎年8月1日が更新日となっております。

該当する被保険者の方には、所得の分かる書類の提出依頼文書を今月中にお送りしますので、ご提出の方をよろしくお願いいたします。

（問合せ先）宮崎県医師国民健康保険組合

〒880-0023 宮崎市和知川原1丁目101番地 TEL：0985-22-6588 FAX：0985-27-6550

※各種申請書は、当組合ウェブサイトからダウンロードできます。

<http://www.miyazaki.med.or.jp/kokuho/>

医師年金

＜認可特定保険業者＞公益社団法人 日本医師会

ご加入のおすすめ

加入資格 64歳6カ月未満の日本医師会会員（会員区分は問いません）

☑ 年金検討チェックリスト

- ☐ 公的年金では現役時代の生活水準を維持できない
- ☐ コツコツ積立てて十分な年金を確保しておきたい
- ☐ 一生涯受け取れる年金が望ましい
- ☐ 受け取れる年金の額を効率的に増やしたい
- ☐ 医師独自のライフスタイルにあった年金がいい
- ☐ 加入前に受取年金額のシミュレーションを確認したい

1つでも該当したら…

医師年金ご加入をおすすめします！

医師年金ホームページで、
簡単シミュレーション！

医師年金 検索

<http://www.med.or.jp/nenkin/>

ご希望の受給額や保険料、生年月日を入力するだけで、簡単に受取年金月額のシミュレーションができます。
ぜひお試しください。

個別プランの設計や詳しい資料のご請求はこちら



公益社団法人
日本医師会 年金福祉課

TEL : 03-3942-6487(直通)

FAX : 03-3942-6503

受付時間：午前9時30分～午後5時（平日）

E-mail : nenkin@po.med.or.jp

保険料からプラン作成

保険料	加算：月払
加算年金（10口）	月払保険料 60,000円
基本年金	月払保険料 12,000円
支払期間 19年 2ヶ月（230回）	
合計月払保険料	72,000円

設定条件をご確認ください。

試算日	令和2年9月10日
生年月日	昭和50年1月1日
試算日年齢	45歳
加入申込期限	令和2年10月15日
加入予定年月	令和2年11月
加入時年齢	45歳10ヵ月
加算払込開始年月	令和2年11月
年金受取開始年月	令和22年1月
年金受取開始年齢	65歳
払込保険料累計	16,560,000円

注意事項です。お読みください。

- ・加入申込期限は、15日が土日・祝祭日の場合は、その前日となります。
- ・「終身年金」は、加入者ご本人であれば一生涯受け取ることができます。
- ・「保証期間15年」では、受給者ご本人が保証期間中にお亡くなりになった場合、15年の残りの期間について、ご遺族の方が必ず受け取ることができます。
- ・「受取コースの選択（81～84）」は、受取開始の時に決めることができます。
- ・受取開始年齢は、75歳まで延長できます。
- ・「受取年金月額」は概算です。現在は年利率1.5%での計算となっており、将来、年金の制度変更が行われる時は、変更になる場合があります。

受給年金	加算年金	保証期間15年	終身
加算年金	64,600円		
基本年金	保証期間15年 12,900円		
受取月額	77,500円	77,500円	
15年受取総額	13,950,000円		
●82コース			
加算年金	5年確定型 276,500円		
基本年金	保証期間15年 12,900円		
受取月額	289,400円	12,900円	12,900円
15年受取総額	18,912,000円		
●83コース			
加算年金	10年確定型 99,100円		
基本年金	保証期間15年 12,900円		
受取月額	156,300円	12,900円	12,900円
15年受取総額	19,530,000円		
●84コース			
加算年金	保証期間15年 12,900円		
基本年金	保証期間15年 12,900円		
受取月額	112,000円	12,900円	
15年受取総額	20,160,000円		

5月のベストセラー（宮崎県）

集計：2021年5月1日～5月27日

1	52ヘルツのクジラたち	町 田 そ の こ	中央公論新社
2	己丑の大火	上 田 秀 人	文 藝 春 秋
3	白鳥とコウモリ	東 野 圭 吾	幻 冬 舎
4	在宅ひとり死のススメ	上 野 千 鶴 子	文 藝 春 秋
5	1%の努力	西 村 博 之	ダイヤモンド社
6	スマホ脳	アンデシュ・ハンセン	新 潮 社
7	昨日がなければ明日もない	宮 部 み ゆ き	文 藝 春 秋
8	本当の自由を手に入れるお金の大学	両 @ リ ベ 大 学 長	朝日新聞出版
9	論語と算盤	渋 沢 栄 一	筑 摩 書 房
10	余命3000文字	村 崎 羯 諦	小 学 館



女性医師の皆様へ

～宮崎県医師会では、妊娠中の医師に
マタニティ白衣・スクラブ・パンツを貸し出しています～



妊娠されている医師の方が、心地よく快適に過ごせますよう、マタニティ白衣、スクラブ、パンツをご用意いたしました。妊娠後期の短い間の着用ですが、どうぞご利用ください。

医師会員でなくてもお申込みできますので、どうぞお気軽にお問い合わせください。

詳しくは、宮崎県医師会ホームページ
(<http://www.miyazaki.med.or.jp/>) をご覧ください。



お問い合わせ先

宮崎県医師会 担当 山本

TEL 0985-22-5118

FAX 0985-27-6550



医療機関の経営者・管理者の皆様へ

医療勤務環境 改善支援センターを ご利用ください

県下の社会保険労務士と医業経営コンサルタントが県内の医療機関からの医療勤務環境の相談内容に応じて専門的な助言・支援を行います。

医療労務管理相談

- スタッフが長く、安心して働ける職場にしたい!
- 育児・介護中の休み方、働き方は?
- 医師の負担を軽減させたい…

医業経営面

- スタッフのキャリアを磨きたい!
- 補助制度を上手に活用したい。
- 効率良く、経営を安定させたい。

相談
無料



まずは、お電話ください。

宮崎県医療勤務環境改善支援センター

公益社団法人宮崎県医師会内

月曜～金曜 午前10時から午後4時まで

TEL.0985-20-1211

FAX.0985-27-6550

E-mail iryou-kinmukaizen@miyazaki.med.or.jp

**令和3年4月6日(火) 第1回常任理事協議会****医師会関係
(議決事項)****1. 本会外の役員等の推薦について**

- ①「宮崎県歯科保健推進協議会成人期実務者会議」における委員推薦について
→成人期における歯科保健対策を協議することを目的に、県歯科保健推進協議会のもとに新たに設置される実務者会議への推薦依頼で、荒木常任理事を推薦することが承認された。

2. 後援・共催名義等使用許可について

- ①映画「いのちの停車場」ご後援のお願い
→在宅医療を通して人の命に真正面から立ち向かう女性医師の葛藤を描いた映画で、後援を行うことが承認され、メーリングリストなどを通じた広報に協力することとなった。

3. 地球温暖化防止対策(クールビズ)の実施について

例年同様、日本医師会が5月1日～10月31日の6か月間、地球温暖化防止に向けて夏の軽装に取り組むことから、本会でも同じ期間、クールビズなどの対応を行うことが承認された。

(報告事項)

1. 週間報告について
2. 4月1日現在の会員数について
3. 3/28(日) 全国有床診療所連絡協議会役員会について
4. 4/6(火) (県医) 県アイバンク協会寄付金贈呈式について
5. 3/24(水) (県庁) 県医療審議会法人等部会について
6. 3/27(土) 日医医療事故調査制度に係る支援団体統括者セミナー
7. 3/26(金) 日医医師会共同利用施設検討委員会について
8. 4/2(金) 日医公衆衛生委員会について
9. 4/1(木) 日医定款・諸規程検討委員会について
10. 4/6(火) (県医) 治験審査委員会について
11. 4/1(木) 都道府県医師会医師の働き方改革担当理事連絡協議会について
12. 3/24(水) (県医) 医師確保対策委員会について
13. 4/3(土) (県医) All Miyazaki研修医スタートアップセミナーについて

令和3年4月13日(火) 第2回常任理事協議会**医師会関係
(議決事項)****1. 新型コロナウイルス感染症に関連する寄付金の申し出について**

新型コロナウイルス感染症を含む感染症対策に関する使途への寄付金の申し出で、使途が定められている特別寄付金は、県医師会の寄付金等取扱規程で理事会の承認が必要となることから、法人法第96条及び定款第49条第2項に定める「理事会の決議の省略」により提案することが承認された。

2. 集合契約による感染症の予防及び感染症の

患者に対する医療に関する法律第15条に基づく調査に関する事務契約について

各医療機関で行う新型コロナウイルスのPCR等検査を行政検査と位置づけ患者負担を公費とするために必要な契約であり、昨年度に引き続き契約をすることが承認された。

3. 6/19(土) 県医師会定例代議員会及び総会等について

昨年同様、新型コロナウイルス感染対策の面から、来賓、表彰者は招待せず、時間を短縮して開催するスケジュール案が承認された。

4. 本会外の役員等の推薦について

①宮崎県移植推進財団役員の任期満了にともなう理事の推薦について

→移植医療の普及啓発および体制整備などを目的とした財団からの任期満了にともなう推薦依頼で、引き続き濱田副会長を推薦することが承認された。

②宮崎県蚊媒介感染症対策会議委員の推薦について

→本県の蚊媒介感染症対策の促進を目的として設置された会議委員の任期満了にともなう推薦依頼で、引き続き峰松理事を推薦することが承認された。

③「特別支援学校医療的ケア実施事業」に係る医療的ケア運営協議会委員のご推薦について

→医療的ケア実施校における総括的な管理体制の構築にあたり、実施体制を点検し、関係機関との連絡調整を図るための会議で、高木常任理事を推薦することが承認された。

5. 業務委託について

①令和3年度県立学校の児童・生徒を対象とする心臓検診の委託契約について

→主に県立学校の1年生を対象に行われる心臓検診の委託契約について、生徒

1人あたり税込2,310円で契約を締結することが承認された。

②令和3年度県立学校児童生徒の定期健康診断における結核健康診断業務の委託契約について

→定期健康診断の問診などで、学校医が結核の健康診断を行うことが必要と認めた場合に実施される検査の委託契約を締結することが承認された。

③令和3年度風しん抗体検査事業の委託契約について

→県民（宮崎市民を除く）で妊娠を希望する女性とその配偶者などを対象に抗体検査を実施する事業で、契約を締結することが承認された。

6. 令和3年度県立学校健康管理医報酬額について

県立学校の教職員の健康管理に対する報酬で、学校の職員数に応じて6つに区分されており、昨年と同額の報酬額とすることが承認された。

（報告事項）

1. 4/9(金)（県医）九州厚生局宮崎事務所等との保険医療機関の指導計画等打合せについて

2. 4/12(月)（県医）広報委員会について

3. 4/13(火)（県庁）県個人情報保護審議会について

4. 4/8(木)（県医）県プライマリ・ケア研究会学術広報委員会について

5. 4/9(金) 日医勤務医委員会について

6. 4/11(日) 日医学校保健講習会について

医師連盟関係

（議決事項）

1. 6/1(火) 執行委員会（テレビ会議）開催について

日本医師連盟交付金や参議院選挙、衆議院議員総選挙について協議する執行委員会

で、河野委員長と吉田常任執行委員が出席することが承認された。

2. 5/22(土) (JA-AZM) 第68回県連定期大会における大会代議員の縮小についてのお知らせ

新型コロナウイルス感染症感染防止対策のため参加者を制限して開催される定期大会で、河野委員長の出席については公務が重なっているため調整することとなった。

3. 県連表彰者の推薦依頼について

党籍20年以上で支部組織の拡張等に貢献した方を対象とする表彰で、党員歴が長い方で、各郡市医師連盟委員長経験者5名（現職含む）と年齢順で高齢の方5名の合計10名を推薦することが承認された。

4. 5/30(日) (MRT-micc) 参議院議員 長峯誠政経セミナーのご案内

新型コロナ対策の最前線で活躍をしている西村康稔経済再生担当大臣を招き開催されるセミナーで、協力することが承認された。

5. 6/19(土) (県医) 県医師連盟執行委員会について

昨年同様、新型コロナウイルス感染症対策の面から、時間短縮をして開催することが承認された。

令和3年4月27日(火) 第1回全理事協議会

医師会関係

(議決事項)

1. 会費減免申請について

疾病による会費減免2名（日医および県医）が承認された。

2. 第1回各郡市医師会長協議会の開催について

新型コロナウイルス感染症に関する協議を行うため、日時を調整のうえ開催することが承認された。

3. 令和3年度「宮崎県医療功労者知事表彰」

候補者の推薦について

永年にわたり医療および医療の推進に精励し、格段の功績があった方に対して贈られる表彰で、各郡市医師会から推薦のあった方の中から5名を推薦することが承認された。

4. 後援・共催名義等使用許可について

①令和3年度認定アスレティックトレーナー養成講習会の名義後援申請について
→県内のスポーツに親しむ者の健康管理を行うスタッフの育成などを目的に開催される講習会で、名義後援を行うことが承認された。

②令和3年度看護進路相談会の名義後援および参加について
→看護職を希望する中高生と保護者向けの進路相談会であり、名義後援を行うことと、医師会立看護師養成所の宣伝のために参加することが承認された。
なお、個別相談については宮崎看護専門学校にも対応を依頼することとなった。

5. 本会外の役員等の推薦について

①宮崎県生活習慣病検診管理指導協議会委員の推薦について
→専門的な見地から検診医療機関を指導することなどを目的に設置される協議会で、肺がん部会の委員の辞任にともなう1名の推薦依頼があり、別府樹一郎先生の推薦をすることが承認された。

6. 業務委託について

①肝炎ウイルスに関する検査事業の業務委託契約について
→過去に肝炎ウイルス検査を受けたことがない20歳以上の県民（宮崎市を除く）を対象に行われる事業で、契約を締結することが承認された。
②令和3年度医療労務管理支援事業の委託契約について

→医療従事者の勤務環境改善に取り組む医療機関を対象に労務環境全般にわたる支援などを実施する事業で、契約を締結することが承認された。

③県立学校における長時間勤務職員に対する面接指導に係る業務の委託契約について
→1か月の超過勤務が80時間を超え本人が希望する場合に実施される面接指導の業務委託で、1件8,800円で契約を締結することが承認された。

7. 令和3年度都道府県医師会勤務医担当理事連絡協議会の開催について

勤務医の抱える諸問題に関し、地域の実情をふまえ、より実態に即した現状を把握・検討するために開催される連絡協議会で、岩村理事が出席することと本会勤務医部会役員にも案内することが承認された。

8. 母体保護法指定医師の新規申請等について

母体保護法指定医師審査委員会の答申を受け、申請のあった4名全員を指定することが了承された。

9. 5・6月の行事予定について (報告事項)

1. 週間報告について
2. 4/14(水) (支払基金) 支払基金支部運営委員会について
3. 4/20(火) (県医) 日医理事会について
4. 4/14(水) (県医) 都道府県医師会新型コロナウイルス感染症担当理事連絡協議会について
5. 4/23(金) (県防災庁舎) 県新型コロナウイルス

感染症に係る医療提供体制整備についての意見交換会について

6. 理事会の決議 (寄付金受入れ) について
7. 4/19(月) (県医) 広報委員会について
8. 4/22(木) (県医) 病院部会・医療法人部会合同理事会について
9. 4/23(金) (県医) 医療秘書学院活性化のための意見交換会について
10. 3/15(月) (県防災庁舎) 県公害健康被害認定審査会について
11. 4/8(木) 日医予防接種・感染症危機管理対策委員会について
12. 3/24(水) (宮崎労働局) 労災診療指導委員会について
13. 4/7(水) (県医) 医家芸術展世話人会について
14. 3/23(火) (県防災庁舎) 県特定行為に係る看護師の研修制度推進検討会について
15. 3/17(水) (県医) 県スポーツメディカルランドみやざきワーキンググループ会議について
16. 3/17(水) (県医) 県医医学会役員会について
17. 3/23(火)・4/27(火) (九州厚生局宮崎事務所) 九州地方社会保険医療協議会宮崎部会について
18. 4/13(火) (県医) 県医師会母体保護法指定医師審査委員会について
19. 4/13(火) (宮大医学部) 宮大医学部医の倫理委員会について
20. 4/17(土) 日医未来医師会ビジョン委員会

あなたできますか？ (解答)

1	2	3	4	5	6	7	8	9
c	e	a	a	e	b	d, e	b, c, d	c, e

県 医 の 動 き

(5月)

8	県新型コロナウイルス感染症対策協議会 (濱田副会長他)
10	県小児科医会生涯研修セミナー準備委員会 (高木常任理事)
11	治験審査委員会 (Web会議) (荒木常任理事他) 医協理事会 (河野理事長他) 第3回常任理事協議会 (会長他) 各都市医師会長協議会 (Web会議) (会長他)
12	広報委員会 (Web会議) (荒木常任理事他)
13	日医学術推進会議 (Web会議) (会長) 中国四国医師会連合隣接ブロック担当県医師 会長会議 (Web会議) (会長) 在宅医療協議会役員会 (Web会議) (石川常任理事他) 県産婦人科医会常任理事会 (Web会議) (嶋本理事他)
14	日医医師会共同利用施設検討委員会 (Web会議) (山村副会長)
15	県内科医会総会・学術講演会
17	医協会計監査 (河野理事長他) 県警察医会協議会 (玉置理事)
18	日医理事打合会 (Web会議) (会長) 日医理事会 (Web会議) (会長) 都道府県医師会長会議 (Web会議) (会長)
19	国保組合推進連盟代議員会 (Web会議) (秦理事長) 全国国保組合協会理事会 (Web会議) (秦理事長) 全国医師国保組合連合会国保問題検討委員会 (Web会議) (秦理事長) 新型コロナウイルス感染症に関する記者会見 (会長) 産業医部会理事会 (Web会議) (会長他)

20	宮大医学部医の倫理委員会 (大塚理事) 宮大医学部認定再生医療等委員会 (大塚理事) 広報委員会 (Web会議) (荒木常任理事他)
21	都道府県医師会勤務医担当理事連絡協議会 (Web 会議) (岩村理事他) 県認知症疾患医療センター長会議 (Web会議) (石川常任理事) 県小児科医会役員会 (Web会議) (高木常任理事)
23	県小児科医会春季学術講演会 (Web会議) (高木常任理事)
25	医協理事・運営委員合同協議会 (河野理事長他) 医協理事会 (河野理事長他) 第2回全理事協議会 (会長他)
26	日本学校保健会理事会 (Web会議) (会長) 労災診療指導委員会 (川野理事) 県認知症高齢者グループホーム連絡協議会理 事会 (Web会議) (石川常任理事)
27	在宅医療研修会企画小委員会 (Web会議) (石川常任理事) 県新型コロナウイルス感染症対策協議会 (濱田副会長他)
28	宮大学長選考会議 (会長) 都道府県医師会新型コロナウイルス感染症担当 理事連絡協議会 (日医TV会議) (濱田副会長他) 県医監事監査 (会長他) 医師国保組合理事会 (秦理事長他)
31	県糖尿病対策推進会議小幹事会 (Web会議) (金丸常任理事)

ドクターバンク情報

(無料職業紹介所)

令和3年5月6日現在

本会では、会員の相互情報サービスとしてドクターバンク（求人・求職等の情報提供）を設置しております。登録された情報は、当紹介所で管理し秘密は厳守いたします。

現在、下記のとおり情報が寄せられております。お気軽にご利用ください。

お申し込み、お問い合わせは当紹介所へ直接お願いいたします。

また、宮崎県医師会ホームページでも手続きと情報のあらましを紹介しておりますのでご覧ください。

1. 求職者登録数 14人

1) 男性医師求職登録数 11人 (人)

希望診療科目	求職数	常勤	非常勤
内科	6	4	2
麻酔科	1	0	1
精神科	2	1	1
老健	2	1	1

2) 女性医師求職登録数 3人 (人)

希望診療科目	求職数	常勤	非常勤
内科	2	0	2
放射線科	1	1	0

2. 斡旋成立件数 79人 (人)

	男性医師	女性医師	合計
令和3年度	0	1	1
平成16年度から累計	57	22	79

3. 求人登録 98件 355人 (人)

募集診療科目	求人数	常勤	非常勤	募集診療科目	求人数	常勤	非常勤
内科	107	83	24	消化器外科	3	2	1
外科	29	23	6	乳腺外科	3	3	0
整形外科	30	24	6	健診	8	5	3
精神科	14	13	1	泌尿器科	4	2	2
脳神経外科	12	8	4	産婦人科	1	1	0
循環器科	11	8	3	検診	3	1	2
消化器内科	15	13	2	皮膚科	5	2	3
麻酔科	14	10	4	婦人科	2	2	0
眼科	10	8	2	呼吸器外科	4	3	1
放射線科	11	10	1	人工透析	8	6	2
小児科	4	2	2	リウマチ科	1	1	0
呼吸器科	3	3	0	臨床病理科	1	1	0
在宅診療	2	2	0	形成外科	2	1	1
総合診療科・内科	6	5	1	診療科目不問	3	3	0
神経内科	8	6	2	緩和ケア	1	1	0
呼吸器内科	9	8	1	内分泌糖尿病内科	1	1	0
リハビリテーション科	4	4	0	その他	7	6	1
救命救急科	9	9	0	合計	355	280	75

求 人 登 録 者 (公 開)

※求人情報は、申し込みが必要です。宮崎県医師協同組合、
無料職業紹介所（ドクターバンク）へお申し込み下さい。

※下記の医療機関は、公開について同意をいただいております。

登録番号	施 設 名	所 在 地	募集診療科	求人数	勤務形態
160011	宮崎県赤十字血液センター	宮 崎 市	検診	3	常勤・非常勤
160013	医)三晴会 金丸脳神経外科病院	宮 崎 市	脳外,整,放,麻,内	9	常勤・非常勤
160017	医)宮崎博愛会さから病院宮崎	宮 崎 市	乳外,放,麻	3	常勤
160020	財)弘潤会 野崎病院	宮 崎 市	精,内	2	常勤
160031	社医)同心会 古賀総合病院	宮 崎 市	呼内,神内,総診,呼外,病理, 乳外,整,麻,代内	9	常勤
160033	医)如月会 若草病院	宮 崎 市	精	1	常勤
170046	医)社団善仁会 市民の森病院	宮 崎 市	消内,内分泌内,呼内,リウ,神内,健診	9	常勤・非常勤
170048	医)慶明会 けいめい記念病院	国 富 町	内,放	2	常勤
180082	国立病院機構宮崎東病院	宮 崎 市	内,神内,整,消内,腫内	5	常勤
190087	宮崎市郡医師会病院	宮 崎 市	消内,呼内,総診	6	常勤
190094	医)耕和会 迫田病院	宮 崎 市	内,外	2	常勤
190095	医)慶明会 宮崎中央眼科病院	宮 崎 市	眼	1	常勤
200104	医)社団善仁会 宮崎善仁会病院	宮 崎 市	内,外,救急,呼外,婦人,整,麻	12	常勤
200105	医)誠友会 南部病院	宮 崎 市	外,内,放	3	常勤
210110	医)幸秀会 大江整形外科病院	宮 崎 市	整	1	常勤
210128	医)真愛会 高宮病院	宮 崎 市	精	2	常勤
230134	医)慈光会 宮崎若久病院	宮 崎 市	精	2	常勤
230139	介護老人保健施設 サンフロアみやざき	国 富 町	内,外	2	常勤
230143	医)社団孝尋会 上田脳神経外科	宮 崎 市	脳外,内	2	常勤
230144	宮崎医療生活協同組合	宮 崎 市	呼内,消内,健診,麻	7	常勤・非常勤
230146	財)潤和リハビリテーション振興財団 潤和会記念病院	宮 崎 市	内,外,整,脳外,リハ,麻,救急, 緩和	13	常勤
230148	医)コムロクリニック	宮 崎 市	美外,形成外,外,麻	8	常勤・非常勤
230161	医)健心会 滝口内科医院	宮 崎 市	内,皮	2	非常勤
230164	宮崎県保健所	宮 崎 市	公衆衛生	3	常勤
230177	医)社団尚成会 近間病院	宮 崎 市	内,消内,消外,放(いずれか)	1	常勤
230185	医)朋詠会 獅子目整形外科病院	宮 崎 市	整,内	2	常勤
230193	医)共生会 杉田眼科医院	宮 崎 市	眼	1	常勤
230194	医)財団シロアム 新城眼科医院	宮 崎 市	眼	2	常勤
230196	医)社団高信会 辰元病院	高 岡 町	内	1	常勤
230205	医)社団ひなた ひなた在宅クリニック	宮 崎 市	内	1	常勤
230209	財)弘潤会 野崎東病院	宮 崎 市	内	1	常勤
160010	特医)敬和会 戸嶋病院	都 城 市	内,消内,整,神内	7	常勤・非常勤
160018	医)宏仁会 メディカルシティ 東部病院	都 城 市	外,脳外,内,透,眼,皮,放, 腎内,総診,泌,整	22	常勤・非常勤
170057	医)清陵会 隅病院	都 城 市	内,外,整	3	常勤
180064	国立病院機構都城医療センター	都 城 市	呼内,総診,消内,腫内	4	常勤
180081	医)恵心会 永田病院	都 城 市	精	2	常勤・非常勤
190092	都城市郡医師会病院	都 城 市	内,呼内,消内	5	常勤
210114	一社) 藤元メディカル藤元病院	都 城 市	精,内	3	常勤
230127	医)倫生会 三州病院	都 城 市	消内,消外,乳外	5	常勤・非常勤
230137	医)宏仁会 海老原内科	都 城 市	内	1	常勤
230142	医)魁成会 宮永病院	都 城 市	内,リハ	2	常勤
230153	都城健康サービスセンター	都 城 市	放,消内	1	常勤
230162	一社) 藤元メディカル藤元総合病院	都 城 市	内,透,循内,救急,放,呼内	12	常勤
230172	医)静雄会 藤元上町病院	都 城 市	内	2	常勤

登録番号	施 設 名	所 在 地	募集診療科	求人数	勤務形態
230179	医)与州会 柳田病院	都 城 市	内	1	常勤
230181	介護老人保健施設 はまゆう	三 股 町	内	1	常勤
230183	医)恵心会 坂元医院	都 城 市	消内,老人内,内	5	常勤・非常勤
230191	医)森山内科・脳神経外科	都 城 市	内	1	非常勤
230192	医)社団明晴会 速見泌尿器科内科医院	都 城 市	内	1	常勤・非常勤
230199	医)社団アブラハムクラブベテスタクリニック	都 城 市	糖尿内,心内	2	常勤
230202	医)啓仁会 城南病院	都 城 市	内	1	常勤
230208	医)社団樺の葉 ホームクリニックみまた	三 股 町	内	1	常勤・非常勤
160012	医)伸和会 延岡共立病院	延 岡 市	内	2	常勤
160021	医)建悠会 吉田病院	延 岡 市	精	1	常勤
160034	医)健寿会 黒木病院	延 岡 市	消外,消内	2	常勤
190086	医)早田病院	延 岡 市	消内,循内	2	常勤
200100	医)育生会 井上病院	延 岡 市	産婦,内,小	3	常勤・非常勤
200102	延岡市医師会病院	延 岡 市	消内,消外,内	3	常勤
210109	延岡市夜間急病センター	延 岡 市	内,小	2	非常勤
230156	医)中心会 野村病院	延 岡 市	内,外	2	常勤
230186	医)隆誠会 延岡保養園	延 岡 市	精	1	常勤
230189	特医)健腎会 おがわクリニック	延 岡 市	泌,透	4	常勤・非常勤
230203	医)杉杏会 杉本病院	延 岡 市	内	1	非常勤
230210	医)あつきこころ大貫診療所	延 岡 市	内,外 (いずれか)	1	常勤
160039	医)誠和会 和田病院	日 向 市	外,整	4	常勤
210111	福)恩賜財団宮崎県済生会 日向病院	門 川 町	内,外,脳外,リハ	6	常勤
230147	美郷町国民健康保険西郷病院	美 郷 町	内,整	2	常勤
230152	美郷町国民健康保険南郷診療所	美 郷 町	内,整	2	常勤
230160	日向市立東郷病院	日 向 市	内,整	2	常勤
230200	医)おざきメディカルアソシエイツ尾崎眼科	日 向 市	眼	1	常勤・非常勤
230201	医)洋承会 今給黎医院	日 向 市	内,循内	2	常勤
160006	都農町国民健康保険病院	都 農 町	内,放,外,健診	5	常勤・非常勤
160023	医)宏仁会 海老原総合病院	高 鍋 町	内,腎内,麻,総診,外,整,脳外,眼,健診	13	常勤・非常勤
230187	国立病院機構宮崎病院	川 南 町	呼内,循内,糖尿内,神内,小,整	12	常勤・非常勤
160024	医)隆徳会 鶴田病院	西 都 市	内,外,整,総診,透	5	常勤
230204	医)昇山会 上山医院	西 都 市	内,整 (いずれか)	1	非常勤
150002	医)慶明会 おび中央病院	日 南 市	内	4	常勤・非常勤
150003	医)同仁会 谷口病院	日 南 市	内	1	非常勤
160022	医)愛鍼会 山元病院	日 南 市	内	1	常勤
160037	医)十善会 県南病院	串 間 市	精,内	2	常勤
170047	日南市立中部病院	日 南 市	内,外,整,在宅	4	常勤
180071	串間市民病院	串 間 市	内,外,総診,消内,腎内	5	常勤
230149	介護老人保健施設 おびの里	日 南 市	内	1	常勤
230168	医)月陽会 きよひで内科クリニック	日 南 市	内	7	常勤・非常勤
230188	医)春光会 春光会記念病院	日 南 市	外,内	5	常勤・非常勤
230198	小玉共立外科	日 南 市	不問	2	常勤・非常勤
160019	医)相愛会 桑原記念病院	小 林 市	内,皮	4	常勤・非常勤
170043	医)和芳会 小林中央眼科	小 林 市	眼	2	常勤・非常勤
180067	小林市立病院	小 林 市	救急,総診,放,麻	6	常勤
180076	医)けんゆう会 園田病院	小 林 市	外,循内,整,脳外	9	常勤・非常勤
190090	特医)浩然会 内村病院	小 林 市	精	1	常勤
190091	医)友愛会 野尻中央病院	小 林 市	整,内,脳外	6	常勤・非常勤
230167	介護老人保健施設 さわやかセンター	小 林 市	内	1	非常勤
230169	医)連理会 和田クリニック	小 林 市	内	1	常勤
230197	医)友光会 整形外科押領司病院	小 林 市	整,内,麻	5	常勤・非常勤
170049	五ヶ瀬町国民健康保険病院	五ヶ瀬町	内,外	2	常勤
180070	高千穂町国民健康保険病院	高千穂町	内,透	3	常勤
190088	日之影町国民健康保険病院	日之影町	内,外 (いずれか)	1	常勤

病医院施設の譲渡・賃貸

◆譲渡、賃貸希望の物件を紹介いたします。

令和3年5月6日現在

1. 譲渡物件	① 宮崎市阿波岐ヶ原町前田2633番,2634番 土地のみ:2,022.17㎡ (612.77坪)	所有者:児湯医師会員 (医) 崧雲会 林クリニック
	② 西都市中央町2丁目6番地 土地:2,280.83㎡ (691.16坪) 建物:鉄筋コンクリート造陸屋根3階建 1階 674.74㎡ } 1,400.48㎡ (424.38坪) 2階 547.79㎡ } 3階 177.95㎡ } ※別途駐車場あり(20台)	所有者:西都市西児湯医師会員 図師医院跡
	③ 小林市細野59-1 土地:1,098.23㎡ (322.79坪) 建物:鉄筋コンクリート造陸屋根2階建 1階 188.00㎡ } 284.00㎡ (86.06坪) 2階 96.00㎡ } ※駐車場あり(29台)	所有者:西諸医師会員 (医) 桑原皮膚科医院跡
2. 譲渡又は 賃貸物件	① 小林市南西方49番地1 土地:1,991.34㎡ (603.43坪) 建物:鉄筋コンクリート造陸屋根2階建 1階 471.41㎡ } 1,109.76㎡ (336.29坪) 2階 638.35㎡ } ※駐車場あり(30台)	所有者:(医) 社団 産婦人科 生駒クリニック跡
	② 児湯郡川南町大字平田1402-74 土地:4,449㎡ (1,348.18坪) 建物:鉄骨セメント造平屋建 1階 825.66㎡ (250.20坪) ※駐車場あり(70台)	所有者:児湯医師会員 (医) 崧雲会 林クリニック
3. 賃貸物件	① 延岡市無鹿町1丁目710 土地:1,654.58㎡ (501.38坪) 建物:鉄筋コンクリート造陸屋根4階建 1階 145.76㎡ } 829.40㎡ (251.33坪) 2階 338.70㎡ } 3階 330.69㎡ } 4階 14.25㎡ } ※駐車場あり(50台)	所有者:(医) 社団 隆豊会 江崎医院跡
	② 西臼杵郡高千穂町大字上野264番地 土地:875㎡ (265.15坪) 建物:木造瓦葺平屋建 1階 114㎡ (34.54坪) ※駐車場あり(20台)	所有者:西臼杵郡医師会員 後藤医院跡

ドクターバンク無料職業紹介所利用のご案内

1. 取扱範囲は宮崎県内全域です。但し、求職者は県外でも結構です。
2. 紹介受付は、月～金の9時～12時及び13時～17時です。
3. 申込み方法は、所定の用紙「求職票」「求人票」にご記入後登録させていただきます。
4. ご希望に沿った先を斡旋させていただきます。
5. 求職者の紹介時には各医療機関で医師免許等のご確認をお願いいたします。
6. 斡旋成立時の紹介料は、「求人」「求職」いずれも無料です。

お問合せ先

ドクターバンク無料職業紹介所

〒880-0023 宮崎市和知川原1丁目101番地(宮崎県医師協同組合)

TEL 0985-23-9100(代)・FAX 0985-23-9179

E-mail: isikyoku@miyazaki.med.or.jp

日州医事へのご意見・ご感想をお待ちしています

宮崎県医師会広報委員会

E-mail : genko@miyazaki.med.or.jp

FAX : 0985-27-6550

TEL : 0985-22-5118

日州医事では、読者の皆様から広くご意見・ご感想・ご要望をお待ちしています。本誌に対するご感想や、読みたい記事のご提案など、忌憚のないご意見を是非お寄せください。

なお、いただいたご意見は「読者の広場」として日州医事上で匿名にて紹介させていただくことがあります。掲載を希望されない場合はその旨お知らせください。

注：FAXの際は、このページを切り取り、
裏面の原稿用紙もご利用になれます。

宮崎県医師会広報委員会 行 FAX : 0985-27-6550

きりとりせん

お名前：

ご所属：

TEL： FAX：

宮 崎 県 医 師 会 行 事 予 定 表

令和3年5月25日

6			月		
1	火	16:30 日医連執行委員会 (Web会議) 18:00 治験審査委員会 19:00 第4回常任理事協議会	13	日	
			14	月	19:00 勤務医委員会 (Web会議)
2	水	16:00 県医療介護推進協議会 18:00 県医療審議会 19:00 県有床診療所協議会4役員会 (Web会議)	15	火	13:00 日医理事打合会 (Web会議) 14:00 日医理事会 (Web会議)
			16	水	19:00 広報委員会 (Web会議)
			17	木	
3	木	19:00 学校医部会理事・評議員会 (Web会議)	18	金	14:00 (東京) 全国国保組合協会通常総会
4	金	13:30 日医公衆衛生委員会 (Web会議) 15:00 日医医療秘書認定試験委員会 (Web会議)	19	土	16:00 医協通常総代会 16:20 県医連執行委員会 16:35 県医定例代議員会 17:00 県医総会
5	土	16:00 九医連常任委員会 (Web会議) 17:00 九州ブロック日医代議員連絡会議 (Web会議)	20	日	
			21	月	
6	日		22	火	18:30 医協理事会 19:00 第5回常任理事協議会
7	月	19:00 県小児科医会生涯研修セミナー準備委員会 (Web会議)	23	水	13:30 宮大経営協議会・学長選考会議 19:00 広報委員会 (Web会議)
8	火	14:30 県がん診療連携協議会 19:00 第1回理事会 終了後 第3回全理事協議会	24	木	13:30 県移植推進財団定時評議員会
9	水	14:00 県健康づくり協会理事会 16:00 支払基金支部運営委員会	25	金	19:00 医師国保組合定例事務監査
10	木	19:30 県産婦人科医会常任理事会 (Web会議)	26	土	14:00 県認知症高齢者グループホーム連絡協議会全体研修会 (Web会議)
11	金	17:00 宮大医学部附属病院マッチング説明会&県内基幹型臨床研修病院説明会 19:00 九医連災害時医療救護協定書見直し検討会 (Web会議)	27	日	11:00 日医定例代議員会 (Web会議)
			28	月	18:30 勤務医部会会計監査 19:00 勤務医部会理事会 (Web会議)
12	土	14:00 県小児科医会子ども健康セミナー (Web会議)	29	火	18:00 九州地方社会保険医療協議会宮崎部会
			30	水	15:00 労災診療指導委員会 19:00 治験セミナー (Web会議)

※都合により、変更になることがあります。
行事予定は県医師会のホームページからご覧になれます。

宮 崎 県 医 師 会 行 事 予 定 表

令和3年5月25日

7			月			
1	木	19:00 医師国保組合理事会				↑
2	金	19:00 園医部会理事会 (Web会議)	17	土	16:00 労災部会総会 (Web会議) 17:00 県外科医会・県整形外科医会・ 労災部会合同学会 (Web会議)	
3	土	(沖縄) 九医連常任委員会 (沖縄) 九州医連連絡会常任執行委員会	18	日		
		15:00 在宅医療協議会研修会 (Web会議)	19	月		
		16:00 県専門医プログラム合同説明会	20	火	13:00 日医理事打合会 (Web会議) 14:00 日医理事会 (Web会議)	
4	日	(沖縄) 九医連常任委員会視察				↓
5	月					
6	火	18:00 治験審査委員会 (Web会議) 19:00 第6回常任理事協議会	21	水	19:00 広報委員会 (Web会議)	
7	水		22	木	(海の日)	
8	木	19:30 県産婦人科医会常任理事会 (Web会議)	23	金	(スポーツの日)	
9	金	13:00 日医勤務医委員会 13:30 県地方独立行政法人評価委員会	24	土	15:00 日医未来医師会ビジョン委員会	↓
			25	日		
10	土	(沖縄) 九州地区医師会立共同 利用施設連絡協議会 14:30 産業医研修会 (実地)	26	月		
			27	火	18:00 九州地方社会保険医療協議会 宮崎部会 18:30 医協理事会 19:00 第4回全理事協議会 終了後 医協理事・運営委員合同協議会	
11	日	(沖縄) 九州地区医師会立共同 利用施設連絡協議会				
12	月					↓
13	火	19:00 第7回常任理事協議会				
14	水	13:00 日医会員の倫理・資質向上委員会 (Web会議) 16:00 支払基金支部運営委員会 19:00 広報委員会 (Web会議)	28	水	15:00 労災診療指導委員会	
			29	木		
			30	金	13:00 自民党県連国・県に対する要望 ヒアリング	
15	木	14:00 日医定款・諸規程検討委員会 19:00 医師国保組合通常組合会				
16	金		31	土	13:45 県プライマリ・ケア研究会世話 人会・総会	

※都合により、変更になることがあります。
行事予定は県医師会のホームページからご覧になれます。

医 学 会 ・ 講 演 会

日本医師会生涯教育講座認定学会

単位：日本医師会生涯教育制度認定単位数，CC：カリキュラムコード（当日，参加証を交付）

がん検診：各種がん検診登録・指定・更新による研修会 (胃)・(大腸)・(肺)・(乳)

アンダーラインの部分は，変更になったところです。

※新型コロナウイルス感染症拡大のため，中止や延期となる場合があります。
参加前には開催の有無を主催元にお確かめいただきますようお願いいたします。

名称・日時・場所	演 題	CC (単位) がん検診	主催・共催・後援 ※＝連絡先
第82回宮崎整形外科懇話会 6月5日(土) 17:30～18:30 県医師会館 参加費：1,000円	骨粗鬆症性椎体骨折後の遅発性神経障害の診断と治療 日本大学医学部 整形外科系整形外科学分野 主任教授 中西 一義	59 (1.0)	◇主催 宮崎整形外科懇話会 ◇共催 宮崎県整形外科医会 大正製薬(株) (連絡先) 宮崎大学医学部整形外科 ☎0985-85-0986
第15回宮崎心臓リハビリテーションセミナー (Web講習会) 6月8日(火) 18:45～20:20 KITENビル ※受講はWebのみ	心臓リハビリテーションの重要性：心疾患とフレイル 久留米大学医学部 内科学講座心臓・血管内科部門 主任教授 福本 義弘 他	10 (1.0) 19 (0.5)	◇主催 宮崎心臓リハビリテーション研究会 ◇共催 トーアエイヨー(株) (株)アステム (連絡先) 宮崎市郡医師会病院 ☎0985-77-9101
宮崎県医師会産業医研修会 6月8日(火) 19:00～21:00 串間市総合保健福祉センター	作業現場における暑熱環境対策 産業保健相談員 串間市民病院 院長 江藤 敏治 生涯研修の専門研修会：2単位	9 (0.5) 11 (0.5) 31 (0.5) 32 (0.5)	◇主催 ※宮崎産業保健総合支援センター ☎0985-62-2511 ◇共催 宮崎県医師会

名称・日時・場所	演 題	CC (単位) がん検診	主催・共催・後援 ※＝連絡先
宮崎県医師会産業 医研修会 6月9日(水) 14:00～16:00 県医師会館	睡眠と健康について 産業保健相談員 都城新生病院 院長 河野 仁彦 生涯研修の専門研修会：2単位	1 (0.5) 20 (0.5) 70 (0.5) 82 (0.5)	◇主催 ※宮崎産業保健総合支援センター ☎0985-62-2511 ◇共催 宮崎県医師会
宮崎大学医学部附 属病院2021年度医 療安全管理講演会 6月10日(木) 17:00～18:15 宮崎大学医学部附 属病院臨床講義室 205	【専門医共通講習－②医療安全(必修)：1単位】 航空機整備におけるヒューマンエラー対策 ～安全管理へのアドバイス～ 全日本空輸株式会社 整備センター 品質保証室 部品品質管理部 マネジャー 土方 健次郎	7 (1.0)	◇主催 宮崎大学医学部附属 病院医療安全管理部 (連絡先) 宮崎大学医学部附属 病院学生支援課 ☎0985-85-9795
第24回宮崎NST研 究会(Web講習会) 6月12日(土) 15:00～18:15 株式会社大塚製薬 工場東京支店 ※受講はWebのみ	胃瘻カテーテルの横行結腸誤穿刺の2例 小林市立病院 消化器外科・腫瘍外科 科長 島名 昭彦 他 チームで診るCOVID-19の栄養サポート 東京医科大学 栄養管理科 科長 宮澤 靖	22 (1.0) 8 (1.5)	◇主催 宮崎NST研究会 ◇共催 宮崎県プライマリケア研究会 (株)大塚製薬工場 イーエヌ大塚製薬(株) (連絡先) JCHO宮崎江南病院 ☎0985-51-7575
宮崎県医師会産業 医研修会 6月17日(木) 19:00～21:00 県医師会館	作業現場における暑熱環境対策 産業保健相談員 串間市民病院 院長 江藤 敏治 生涯研修の専門研修会：2単位	9 (0.5) 11 (0.5) 31 (0.5) 32 (0.5)	◇主催 ※宮崎産業保健総合支援センター ☎0985-62-2511 ◇共催 宮崎県医師会

名称・日時・場所	演 題	CC (単位) がん検診	主催・共催・後援 ※＝連絡先
宮崎県内科医会学 術講演会～片頭痛 の最新治療を考え る～(Web講習会) 6月18日(金) 19:00～20:15 第一三共株式会社 日本橋ビル会議室 ※受講はWebのみ	片頭痛の診療update 荏原製作所 産業医 清水 利彦	30 (0.5) 51 (0.5)	◇主催 宮崎県内科医会 ◇共催 ※第一三共(株) ☎0985-23-5710 日本イーライリリー(株)
令和3年度心臓検 診一次検討会 (後期) 6月18日(金) 19:00～21:00 日向市東臼杵郡医 師会館	症例検討会 なかむら内科循環器内科 院長 中村 剛之	11 (0.5) 33 (0.5) 43 (0.5) 44 (0.5)	◇主催 日向市東臼杵郡医師 会心臓検診班 ◇後援 ※日向市東臼杵郡医師会 ☎0982-52-0222
宮崎県医師会産業 医研修会 6月24日(木) 19:00～21:00 県医師会館	作業環境測定と結果の活用 産業保健相談員 労働衛生コンサルタント 下津 義博 生涯研修の専門研修会：2単位	1 (0.5) 6 (0.5) 9 (0.5) 11 (0.5)	◇主催 ※宮崎産業保健総合支援センター ☎0985-62-2511 ◇共催 宮崎県医師会
宮崎市郡内科医会 学術講演会 (Web講習会) 6月24日(木) 19:00～20:00 宮崎市郡医師会館 ※受講はWebのみ	保険診療を踏まえた糖尿病診療のポイント 宮崎大学医学部 内科学講座血液・糖尿病・内分泌内科学分野 講師 山口 秀樹	6 (0.5) 76 (0.5)	◇主催 宮崎市郡内科医会 (連絡先) 宮崎市郡医師会 ☎0985-77-9100

名称・日時・場所	演 題	CC (単位) がん検診	主催・共催・後援 ※＝連絡先
宮崎県医師会産業 医研修会 7月1日(木) 19:00～21:00 県医師会館	受動喫煙防止対策を効果的に進めるための禁煙支援の 仕方 産業保健相談員 串間市民病院 院長 江藤 敏治 生涯研修の専門研修会：2単位	4 (0.5) 6 (0.5) 11 (0.5) 82 (0.5)	◇主催 ※宮崎産業保健総合支援センター ☎0985-62-2511 ◇共催 宮崎県医師会
宮崎木曜会創立記 念学術講演会（大 腸がん検診研修会） （Web講習会） 7月1日(木) 19:30～20:30 EAファーマ株式 会社関西支店 ※受講はWebのみ	多彩な大腸病変を身につける ～覚えておきたいあの所見，知っておきたいこの疾患～ JR大阪鉄道病院 消化器内科 統括副院長 清水 誠治	11 (0.5) 54 (0.5) ⑦	◇主催 宮崎木曜会 共催 ※EAファーマ(株) ☎090-6480-2150
令和3年度心臓検 診二次検討会 （後期） 7月2日(金) 19:00～21:00 日向市東臼杵郡医 師会館	症例検討会 なかむら内科循環器内科 院長 中村 剛之	11 (0.5) 33 (0.5) 43 (0.5) 44 (0.5)	◇主催 日向市東臼杵郡医師 会心臓検診班 ◇後援 ※日向市東臼杵郡医師会 ☎0982-52-0222
宮崎県医師会産業 医研修会 7月8日(木) 19:00～21:00 延岡市職業訓練支 援センター	作業環境測定と結果の活用 産業保健相談員 労働衛生コンサルタント 下津 義博 生涯研修の専門研修会：2単位	1 (0.5) 6 (0.5) 9 (0.5) 11 (0.5)	◇主催 ※宮崎産業保健総合支援センター ☎0985-62-2511 ◇共催 宮崎県医師会

名称・日時・場所	演 題	CC (単位) がん検診	主催・共催・後援 ※＝連絡先
宮崎県医師会産業 医研修会 7月13日(火) 19:00～21:00 串間市総合保健福 祉センター	受動喫煙防止対策を効果的に進めるための禁煙支援の 仕方 産業保健相談員 串間市民病院 院長 江藤 敏治 生涯研修の専門研修会：2単位	4 (0.5) 6 (0.5) 11 (0.5) 82 (0.5)	◇主催 ※宮崎産業保健総合支援センター ☎0985-62-2511 ◇共催 宮崎県医師会
宮崎市郡内科医会 学術講演会 (Web講習会) 7月13日(火) 19:30～20:30 大日本住友製薬株 式会社宮崎営業所 ※受講はWebのみ	GLP-1受容体作動薬を宝の持ち腐れにしないために 東邦大学医学部 内科医学講座 糖尿病・代謝・内分泌学分野 教授 弘世 貴久	4 (0.5) 63 (0.5)	◇主催 宮崎市郡内科医会 ◇共催 大日本住友製薬(株) 日本イーライリリー(株) (連絡先) 宮崎市郡医師会 ☎0985-77-9100
宮崎県医師会産業 医研修会 7月15日(木) 19:00～21:00 都城市北諸県郡医 師会館	作業環境測定と結果の活用 産業保健相談員 労働衛生コンサルタント 下津 義博 生涯研修の専門研修会：2単位	1 (0.5) 6 (0.5) 9 (0.5) 11 (0.5)	◇主催 ※宮崎産業保健総合支援センター ☎0985-62-2511 ◇共催 宮崎県医師会
令和3年度宮崎県 外科医会・宮崎県 整形外科医会・宮 崎県医師会労災部 会合同学会 7月17日(土) 17:00～18:00 県医師会館2階研 修室	知っておきたい失明に繋がる眼疾患 宮崎大学医学部 感覚運動医学講座眼科学分野 教授 池田 康博	36 (1.0)	◇主催 宮崎県医師会労災部会 ◇共催 宮崎県外科医会 宮崎県整形外科医会 (連絡先) 宮崎県医師会 ☎0985-22-5118

名称・日時・場所	演 題	CC (単位) がん検診	主催・共催・後援 ※＝連絡先
宮崎県医師会産業 医研修会 7月19日(月) 19:00～21:00 県医師会館	作業環境管理 産業保健相談員 宮崎大学医学部附属病院 患者支援センター長 鈴木 斎王 生涯研修の専門研修会：2単位	1 (0.5) 4 (0.5) 6 (0.5) 10 (0.5)	◇主催 ※宮崎産業保健総合支援センター ☎0985-62-2511 ◇共催 宮崎県医師会
宮崎県医師会産業 医研修会 7月21日(水) 13:30～15:30 メインホテル	睡眠と健康について 産業保健相談員 都城新生病院 院長 河野 仁彦 生涯研修の専門研修会：2単位	1 (0.5) 20 (0.5) 70 (0.5) 82 (0.5)	◇主催 ※宮崎産業保健総合支援センター ☎0985-62-2511 ◇共催 宮崎県医師会
第69回ひむか運動 器セミナー (Web講習会) 7月29日(木) 19:00～20:00 KITENビル8階 コンベンションホ ール「大会議室」 ※受講は現地また はWeb	骨粗鬆症椎体骨折の諸問題と薬物療法の重要性 大分大学医学部 整形外科科学講座 診療准教授 宮崎 正志	59 (0.5) 77 (0.5)	◇主催 ひむか運動器セミナー ◇共催 ※旭化成ファーマ(株) ☎0985-28-2736
宮崎県医師会産業 医研修会 7月30日(金) 19:00～21:00 県医師会館	事例で学ぶ職場巡視のポイント 産業保健相談員 産業医 谷山 ゆかり 生涯研修の現地研修会：2単位	1 (2.0)	◇主催 ※宮崎産業保健総合支援センター ☎0985-62-2511 ◇共催 宮崎県医師会

名称・日時・場所	演 題	CC (単位) がん検診	主催・共催・後援 ※＝連絡先
第88回宮崎大学眼科研究会 7月31日(土) 16:00～19:00 宮崎観光ホテル東館2階「紅日向」 参加費:2,000円	病診連携に基づく小児眼科弱視斜視診療 ～宮崎モデルの提唱～ 宮崎大学医学部 眼科 准教授 中馬 秀樹	36 (1.0)	◇主催 ※宮崎大学医学部眼科学教室 ☎0985-85-2806 ◇共催 千寿製薬(株)
	糖尿病網膜症の治療戦略 ～全身疾患としての糖尿病網膜症～ 山形市保健所 保険医療監 山下 英俊	36 (1.0)	
宮崎県医師会産業医研修会 8月3日(火) 19:00～21:00 串間市総合保健福祉センター	看護・介護現場における腰痛の予防と悪化防止 産業保健相談員 串間市民病院 院長 江藤 敏治 生涯研修の専門研修会:2単位	6 (0.5) 9 (0.5) 11 (0.5) 60 (0.5)	◇主催 ※宮崎産業保健総合支援センター ☎0985-62-2511 ◇共催 宮崎県医師会

お知らせ

地球温暖化防止対策（クールビズ）の実施について

宮崎県医師会では、地球温暖化防止に向けて、令和3年5月1日から同年10月31日までの間、県医師会館の冷房設定温度を上げ、常識的な判断による夏の軽装（クールビズ）の実践に取り組めます。

会議などの場合でも軽装（ノーネクタイ・半袖など）で結構です。地球温暖化防止のため、ご理解とご協力をお願いいたします。

診療メモ



HPV (Human papillomavirus) ワクチンについて

県立宮崎病院 産婦人科兼地域医療科 医長 高 村 一 紘

1. はじめに

国内では子宮頸癌に年間約11,000人が罹患し、年間約3,000人が死亡しています。特に、20代から30代の若い層でも罹患し、罹患患者数のピークは40代です。

子宮頸癌の早期発見の方法として、子宮頸癌検診（子宮頸部を擦過し細胞を観察する方法）が行われてきました。国内の子宮頸癌検診率は30歳代や40歳代では約50%で、全体では42.4%で、今後も受診率を70%まであげる試みが必要です。

1983年にzur Hausen Hが子宮頸癌から16型のHPVを検出し、HPVが子宮頸癌の発生に関わっていることが示されました。HPVは100種類以上の型が存在します。発がん性のある高リスク型には、16, 18, 31, 33, 35, 45, 52, 58型などがあり、とくに16型, 18型が原因とされる子宮頸癌は70%を占めます。性行為によって8割の女性がHPVに感染し、多くは一過性感染でウイルスは排除されますが残り持続感染をきたします。

2. HPVワクチンの現状

HPVワクチンはウイルス表面の殻を構成するたんぱく質であるL1カプシドといわれる抗原を遺伝子工学的に作製したもので、遺伝子をもたないため病原性のないサブユニットワクチンです。子宮頸部におけるHPVの自然感染では免疫応答が生じにくく、HPVは宿主免疫から逃避するが、HPVワクチンを接種することで高濃度の抗HPV抗体が産生され、子宮頸部に滲出することで中和抗体として作用しHPVの感染を防御します。

2価ワクチン（サーバリックス）が2009年12月に、4価ワクチン（ガーダシル）が2011年8月に販売開始となりました。2013年4月から定期接種として導入され、12歳から16歳（小学6年～高校1年）の女子は公費助成が受けられるようになりました。しかし、ワクチン接種後の持続的な疼痛と運動障

害などの有害事象が繰り返し報道され、定期接種化されてわずか2か月で厚生労働省は積極的な接種勧奨の一時中止を決定し、現在に至っています。その結果、国内のHPVワクチン接種率は図1に示すとおりで、70%以上の接種率は1%にも満たないレベルに落ち込みました。HPVワクチンの安全性をめぐっては、国内で行われた調査で、HPVワクチンの接種歴がない人でも、接種後に報告されている症状を持つ人が一定数存在すること、HPVを接種した人と接種しない人の間で、症状の発生する頻度に有意差はなかったことが明らかになっています。一方、HPVワクチンの有効性については、昨年発表されたスウェーデンの研究ではワクチン接種によって浸潤癌の発症リスクを約6割減少したと報告され、国内でもHPV感染の減少や前癌病変の減少を示すエビデンスが報告されています。

3. 最近の動き

1) 9価ワクチン

今年2月に9価ワクチンが日本で発売されました。9価ワクチンは4価ワクチンの4つの型（6, 11, 16, 18）に加え、5つの型（31, 33, 45, 52, 58）に対応しています。有効性について、4価ワクチンの感染予防効果に加え、31, 33, 45, 52, 58型への感染を9割以上減少させたと報告されています。

2) 男性もHPVワクチン接種が可能

HPVは男性にも感染し、中咽頭癌、肛門癌、陰茎癌の原因となることが知られていました。2020年12月厚生労働省はガーダシル（4価ワクチン）について肛門癌およびその前駆病変並びに男性での尖圭コンジローマの予防適応の追加を承認し、9歳以上の男性も接種可能となりました。6型と11型が原因である尖圭コンジローマは性感染症で、再発しやすく、分娩時に母子感染をきたすことがあります。性感染症は自分のみならずパートナーへも感染し、次世代に影響する可能性もあるこ

とから、男女ともに予防が必要であることはいうまでもありません。

3) 積極的勧奨の差し控え

「積極的な勧奨」とは、対象者やその保護者に対して、標準的な接種期間の前に、接種を促すハガキなどを各家庭に送ることなどにより積極的に接種をお勧めする取組みを指しています。積極的な勧奨の差し控えは、このような積極的な勧奨を取りやめることですが、HPVワクチンが定期接種の対象であることは変わりありません。このため、接種を希望する女性は定期接種として接種を受けることが可能です。今年1月26日の厚生労働省健康局健康課予防推進室から各都道府県への通達では、周知方法を個別通知とし確実な周知を呼び掛けています。まだ積極的接種勧奨には至っていませんが、個別通知を出し始めた

ところから、接種希望者が徐々に増えつつあるようです。

4. おわりに

日本で承認されているワクチンを表1にまとめます。

HPVワクチンの効果と安全性についての正確な情報をもとに、HPVワクチンの接種対象年齢の女性が、HPVワクチン接種をするかどうかについて自ら選択し、接種希望者は公費助成が受けられるとき（小学6年～高校1年）に無料で接種し、将来の子宮頸癌リスクを軽減することが大切だと考えます。もちろん、9価ワクチンの効果を期待して自費で接種することも可能です。ワクチン接種の有無にかかわらず20歳を過ぎたら子宮頸癌検診を受けることも大切です。

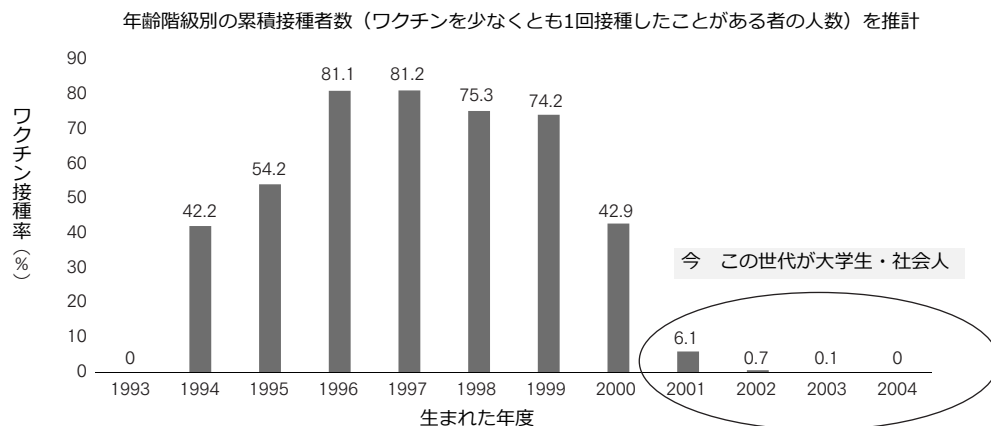


図1. 日本のHPVワクチンの接種率

日本産婦人科医学会報 8・9合併号2019より引用

表1. 日本で承認されているワクチン

ワクチンの名前	サーバリックス	ガーダシル	シルガード9
日本の発売開始	2009年10月	2011年8月	2021年2月
予防するHPVの数	2	4	9
予防するHPV	(高リスク型) 16,18	(高リスク型) 16,18 (尖圭コンジローマ) 6,11	(高リスク型) 16,18,31,33,45,52, 58 (尖圭コンジローマ) 6,11
接種スケジュール	2回目: 初回の1か月後 3回目: 初回の6か月後	2回目: 初回の2か月後 3回目: 初回の6か月後	2回目: 初回の2か月後 3回目: 初回の6か月後
接種年齢	10歳以上の女性	9歳以上の者（男性も接種可）	9歳以上の女性
公費助成の有無	定期接種の対象年齢の女性であれば公費 対象年齢外の女性は自費	定期接種の対象年齢の女性であれば公費 対象年齢外の女性と男性は自費	自費 2021年5月時点では定期接種対象外 今後の予定は未定

宮大医学部学生のページ



令和3年度新入生歓迎委員よりご報告

宮崎大学医学部 医学科4年 ひがし 東 ゆう 佑 き 樹

昨年に引き続き新型コロナウイルスによる影響が終息せず、今年度も九山、西医体が中止となっていました。最終学年である医学科6年生、看護科4年生の気持ちを考えると大変残念です。学祭こそは何とか開催できるよう新型コロナウイルス感染が落ち着くことを祈るとともに、私も幹部学年の一員として努めてまいります。

今年度最初の宮崎大学の明るいニュースといえば、医学科109名、看護科62名の新入生がめでたく入学したことだと思います。印象的だったのは、医学科新入生の女性の割合が例年と比較すると多かったことです。女子部活の今後更なる活躍が期待できそうです。今年度の新歓は、昨年度の「コロナ渦での新歓」の経験を活かし、感染防止策を取りながらできることを模索して行いました。今年度の新歓で実施した内容について、手短ではありますが以下で紹介させていただきます。

まず、Zoomを用いることにより昨年は開催できなかった新歓オリエンテーションを4/9に開催することができました。例年の新歓オリエンテーションでは新入生と在校生が一同に集まり、新入生の自己紹介や部活動紹介、卒業生が提供してくださったリサイクル家具の抽選など多くのイベントが盛大に行われます。一方今

年は新型コロナウイルス感染対策を講じるため、Zoomに新入生を招待し、そこで部活動紹介の動画を流したり、TVショッピング形式でリサイクル家具の紹介や抽選をしたりしました。リサイクル家具企画を新歓オリエンテーションの目玉企画とし、当選した新入生には自己紹介などもしてもらいました。新歓オリエンテーションの最後には、5人規模のZoomの部屋に分かれ、新入生と在校生による座談会も実施することができました。新入生が抱える大学生活や授業に対する不安や質問に在校生が答え、また新入生同士のつながりも生まれるため、座談会は新入生にとって大変有意義なイベントになったと思います。最終的に今年度の新歓オリエンテーションにはおおよそ130人という例年よりもはるかに多くの新入生が参加してくれました。新歓委員として、感染対策を講じたうえでこの結果はとても嬉しいものでした。

新歓オリエンテーションの翌日4/10から各部活動やサークルによる新歓期間となりました。しかし入学後2週間は新入生との接触を避ける必要があったため、4/18までの新歓期間は昨年同様Zoomを使ったオンライン新歓を実施しました。多くの部活動がSNSを用いてZoom新歓を実施する旨を新入生に呼び掛けていました。また昨年のZoom新歓の経験を活かし、オン

ラインならではのゲームや企画をして盛り上がっていました。

そして4/19～4/30の期間で対面での新歓を行いました。対面新歓の実施に際しては、現行の新型コロナウイルス感染拡大防止対策（サークル・課外活動におけるルール）を遵守しながら、飲食（マスクを外して会話をする状況）をともなわず部活の雰囲気や部員の雰囲気をどのように新入生に伝えるか、各部活動やサークルが熟考してくれました。短い対面新歓期間ではありましたが、新入生・在校生ともに充実した

新歓だったのではないかと思います。

マスクをつけることが当たり前となったように、「例年通りでは通用しない」のが当たり前の新歓期間だったと思います。そんな中、在校生が新入生のために色々な手を尽くして新歓してくれているのがとても印象的でした。4/30をもって新歓期間は終了しましたが、今後の学祭などのイベントも力を合わせて成功させられたいと思います。以上、拙い文章となりましたが、新歓委員会からのご報告とさせていただきます。



新歓委員会記念写真



Zoom新歓の様子



新歓学年集合写真

お知らせ

県医師会から各郡市医師会へ送付しました文書についてご案内します。詳細につきましては、会員専用ページをご覧ください。所属郡市医師会へお問い合わせください。会員専用ページを見るためにはユーザ名、パスワードが必要です。県医師会学術広報課（TEL 0985-22-5118）にお問い合わせください。

またMMA通信（県医師会から会員への情報提供メーリングリスト）でも本文書について随時お知らせしていますので、まだご登録されていない会員の方はぜひご登録をお願いします。

送付日	文 書 名
4月12日	・独立行政法人福祉医療機構の新型コロナウイルス対応支援資金に乗じた悪質な業者・不審な勧誘に係る注意喚起について ・検査料の点数の取扱いについて ・医薬関係者からの医薬品の副作用等報告における電子報告システムの活用について ・公益財団法人日本医療機能評価機構医療事故情報収集等事業第64回報告書の公表について ・令和3年度（令和2年度からの繰越分）インフルエンザ流行期における発熱外来診療体制確保支援補助金（インフルエンザ流行期に備えた発熱患者の外来診療・検査体制確保事業実施医療機関支援事業）の交付について ・情報通信機器を用いた産業医の職務の一部実施に関する留意事項等について ・新型コロナウイルス感染症の治療を行う場合の換気設備について ・ワクチン接種円滑化システム（V-SYS）を使用した新型コロナウイルスワクチン接種費用の請求書の作成方法について（周知およびその2） ・新型コロナウイルス変異株流行国・地域に滞在歴がある入国者の方々の健康フォローアップ及びSARS-CoV-2陽性と判定された方の情報及び検体送付の徹底について ・ワクチン接種記録システム（VRS）の使用方法的詳細などについて ・新型コロナウイルス感染症対策に関するまん延防止等重点措置の実施に伴う周知依頼について ・第11回産科医療補償制度再発防止に関する報告書の公表について ・医療法施行規則の一部を改正する省令の施行等について
4月13日	・「保健師助産師看護師国家試験制度改善検討部会報告書」について ・【継続実施】医師会立看護師等養成所の臨地実習時における新型コロナウイルス感染症の検査費用の補助について ・「病院における高齢者のポリファーマシー対策の始め方と進め方」について ・令和3年度新型コロナウイルス感染症感染拡大防止・医療提供体制確保支援補助金について ・訪日外国人受診者の医療費不払いに対する予防策の周知及び不払いが発生した場合の報告方法について ・第52回全国学校保健・学校医大会「分科会」における研究発表の演題募集について ・第52回全国学校保健・学校医大会の開催について ・新型コロナウイルス感染症の治療薬等に対する治療等への協力依頼について ・令和3年度における林業の安全対策の推進について ・令和3年度版死亡診断書（死体検案書）記入マニュアルについて
4月14日	・「産後ケア事業の実施に当たり留意すべき事項及び消費税の取扱いについて」及び「母子保健法の一部を改正する法律に関するQ & A」に係る情報提供について ・過疎地域の持続的発展の支援に関する特別措置法の施行に伴う厚生労働省関係省令の整理等に関する省令の施行について

送付日	文 書 名
4月14日	・「令和3年度新型コロナウイルス感染症患者等入院受入医療機関緊急支援事業補助金」の交付申請書の提出期限の延長等について ・働く女性の母性健康管理に関する周知への御協力について ・「石綿障害予防規則等の一部を改正する省令等の施行について」等の一部改正について
4月15日	・新型コロナワクチン等の配送車両に係る駐車規制からの除外等について ・「新型コロナワクチンの割り当て手続きについて（医療従事者等向け第3弾（2回目）・第4弾出荷分及び高齢者向け第5クール以降の出荷分に係る対応）」 ・高齢者向け接種を実施するための新型コロナワクチン等の配分について（4月26日の週及び5月3日の週）【情報更新】 ・障害者支援施設等入所者等及び従事者への新型コロナウイルス感染症に係る予防接種について（改正） ・新型コロナウイルス感染症患者の受入病床確保のための調整業務の補助について ・新型コロナウイルスワクチン接種体制確保事業におけるCOVID-19JMAT保険料の取扱いについて ・「令和3年度新型コロナウイルス感染症流行下における介護サービス事業所等のサービス提供体制確保事業の実施について」（地域医療介護総合確保基金（介護従事者確保分））の送付について ・厚生労働省「重篤副作用疾患別対応マニュアル」のホームページ掲載（新規作成，改定，削除及び訂正）について ・特定不妊治療費助成事業に関するパンフレットについて ・新型コロナウイルス感染症の影響を踏まえた自立支援医療費の支給認定の取扱い等について ・介護保険法施行令等の一部を改正する政令等の施行について
4月16日	・新型コロナウイルスワクチンに係る予防接種に関する障がい者への接種について ・愛の予防接種助成事業補助金交付要綱の一部改正について
4月19日	・令和3年度新型コロナウイルス感染症感染拡大防止・医療提供体制確保支援補助金に関するQ&A（第2版）について ・令和3年度新型コロナウイルス感染症対応医療機関労災給付上乘せ補償保険加入支援事業補助金の交付について ・令和3年度介護報酬改定に関する通知等の送付について（その2） ・テレワークの適切な導入及び実施の推進のためのガイドラインの周知依頼について ・不妊治療を受けやすい職場環境整備の支援及び働く女性の母性健康管理に関する周知への御協力について ・まん延防止等重点措置を実施すべき区域の追加等に伴う周知依頼について ・高齢者向け接種を実施するための新型コロナワクチン等の配分について（4月26日の週及び5月3日の週）【情報更新その2】 ・「新型コロナウイルス感染症に係る予防接種の実施に関する手引き」（自治体向け）の改訂について
4月20日	・特別養護老人ホーム等の土地及び建物に対する固定資産税に関する考え方について ・令和3年度以降の病床機能報告における入院診療実績の報告内容等について ・へき地以外の接種会場への看護師及び准看護師の労働者派遣について ・医療機器の効率的な活用に係る取組の推進について ・居宅介護支援に係る届出書の様式等の一部改正について ・未承認のプログラム医療機器を使用した医療技術の先進医療における取扱いの周知について

送付日	文 書 名
4月21日	・新型コロナウイルス感染症に係る院内感染発生時の初期対応及び評価の取組強化について ・新型コロナウイルス感染症の影響を踏まえた特定医療費及び小児慢性特定疾病医療費の支給認定の取扱いについて ・令和3年経済センサスー活動調査について ・厚生労働省「疑義解釈資料の送付について（その63）」の送付について ・令和3年度における「データ提出加算」の取扱いについて ・新型コロナウイルス感染症におけるレムデシビル製剤の大型連休中に係る各医療機関への配分について ・日本医師会会員証の廃止に向けての事務取扱について ・「端末利用に当たっての児童生徒の健康への配慮等に関する啓発リーフレットについて（周知）」の送付について ・「低所得者に対する介護保険サービスに係る利用者負担額の軽減制度の実施について」の一部改正について ・高齢者向け接種以降に配布するシリンジ・注射針について ・動画「新型コロナワクチン接種時のアナフィラキシーへの対応」の周知について ・「新型コロナウイルス感染症に係る予防接種の実施に関する医療機関向け手引き」の改訂について（2.1版）
4月23日	・新型コロナウイルス感染症に係る診療報酬上の臨時的な取扱いについて（その42） ・新型コロナウイルス感染症患者等を受け入れた保険医療機関等における施設基準等の臨時的な取扱いについて ・「事業場における治療と仕事の両立支援のためのガイドライン」参考資料「企業・医療機関連携マニュアル（事例編：心疾患及び糖尿病）」について ・「第4次食育推進基本計画」に基づく健康づくりのための食育の推進について ・組換え沈降B型肝炎ワクチン（酵母由来）「ヘプタバックス-II 水性懸濁注シリンジ0.5mL」の供給再開について ・新型コロナウイルスワクチンに係る予防接種に関する障害者への接種について ・感染対策のための実地での研修に係る令和3年度における第一次募集について ・介護保険法施行令等の一部を改正する政令等の交付について ・令和3年度以降の病床機能報告における入院診療実績の報告内容等について ・医療機器の効率的な活用に係る取組の推進について
4月27日	・新型コロナワクチン接種研修の開催について ・「新型コロナウイルス感染症のPCR検査等における精度管理マニュアル」について ・新型コロナウイルスワクチンに係る予防接種の高齢者に次ぐ接種順位の者（基礎疾患を有する者等）への接種の開始等について ・ゴールデンウィークの新型コロナウイルス感染症の検査体制等について ・厚生労働省新型コロナウイルス感染症対策推進本部第2回ウェブセミナー「療養型病院におけるクラスター発生の支援と受援」について ・高齢者向け第5クルルの新型コロナワクチン等の配分について
4月28日	・医療機関における外国人対応に資する夜間・休日ワンストップ窓口事業並びに希少言語に対応した遠隔通訳サービス事業の実施について ・令和3年度団体契約を通じた電話医療通訳の利用促進事業について ・「令和3年度歯と口の健康週間」について ・労働者派遣事業の適正な運営の確保及び派遣労働者の保護等に関する法律施行規則の一部を改正する省令の公布・施行について（へき地以外のワクチン接種会場への看護師・准看護師の労働者派遣）

送付日	文 書 名
4月30日	・保健所等における新型コロナウイルス感染症対応に資する電話通訳サービスについて（令和3年度取扱） ・令和3年度インフルエンザHAワクチン製造株の決定について ・新型コロナワクチン接種後の発熱等の症状への対応について ・新型コロナウイルス感染症に係る予防接種の実施に係る留意事項について ・新型コロナウイルス感染症に係るワクチン接種のための筋肉内注射の歯科医師による実施について ・介護給付費及び公費負担医療等に関する費用等の請求に関する省令の一部を改正する省令の施行について ・令和3年度介護報酬改定に関する通知等の送付について（その3） ・新型コロナウイルスワクチン接種事業の推進について ・医療機関向けオンライン説明会の開催の御案内について（HER-SYS関係） ・日本医師会新型コロナウイルスワクチン速報【第8号】
5月6日	・新型コロナウイルスの感染拡大に伴うwebによる認定健康スポーツ医制度再研修会の取扱い（令和3年度以降）について ・クラスターが発生した医療機関・介護施設等へ医師を除く看護・リハビリ・介護職等のみの派遣に係る補償制度について ・科学的介護情報システム（LIFE）に係る対応等について ・介護サービス事業所によるサービス継続について（その3）および新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止に配慮した介護予防・見守り等の取組の推進に関する再徹底について ・「病原微生物検出情報」の送付について ・風しんの第5期の定期接種に係る委託料の改定について ・新型コロナウイルス感染者等情報把握・管理支援システム（HER-SYS）の「発生届」における「施設等区分」の入力徹底について ・高齢者向け第6クルールの新型コロナワクチン等の配分スケジュールについて ・新型コロナウイルス感染症の治療を行う場合の換気設備について ・新型コロナウイルス感染症に係る緊急事態宣言を踏まえた各種健診等における対応について ・新型コロナウイルス感染症緊急事態宣言について
5月7日	・令和3年度版 死亡診断書（死体検案書）記入マニュアルについて ・日本医師会 新型コロナウイルス ワクチン速報【第9号】
5月10日	・新型コロナウイルス感染症緊急事態宣言の発出等に伴う周知依頼について ・新型コロナワクチンの高齢者向け接種の前倒しについて ・新型コロナウイルス感染症に対するファビピラビルに係る観察研究の概要及び同研究に使用するための医薬品の提供に関する周知依頼について（その5） ・新型コロナウイルス感染症に係る予防接種の実施体制の構築を踏まえた特定健康診査の実施について ・新型コロナウイルス感染症患者（変異株）の退院基準等の再周知について ・新型コロナウイルス感染症予防接種の間違いの防止について ・令和3年度介護報酬改定に関する通知等の送付について（その4） ・新型コロナウイルス感染症緊急包括支援交付金（医療分）における「時間外・休日のワクチン接種会場への医療従事者派遣事業」について ・保健所等における新型コロナウイルス感染症対応に資する電話通訳サービスについて（令和3年度の取扱） ・新型コロナウイルス感染症に係る診療報酬上の臨時的な取扱いについて（その43） ・新型コロナウイルス感染症に係る診療報酬上の臨時的な取扱いについて（その44）

あとかき



が予想されます。感染拡大防止の切り札として期待されるワクチンの接種が始まっていますが、現時点でまだ医療従事者の2割程度、高齢者に至ってはごく一部しか接種できていません。宮崎市でも始まっていますが、当初の計画とは大きく異なり、個別接種の方がメインとなるようです。できるだけ多くの人にできるだけ早く接種することが、自分にできる唯一の役割だと自覚して、日々ワクチン接種に励みたいと思います。（稲倉）

* * * * *

コロナ自粛に対して、ほとんどの方々が嫌気がさしていると思います。「最近では、東京五輪開催は不謹慎だ」という集団まで出てきているようです。海外との感染者数のグラフを比較しても、日本は敷波レベルなのに、この状況で五輪開催中止となれば、おそらく世界から笑われるでしょう。確かにインフルエンザに比較すれば、重傷者・死亡者は多数おりますが、世界から見たらかなり少ないですよ、国民を怖がらせすぎじゃないですか？」ってSNSに投稿したら大炎上間違いないので、投稿は自粛します。

（植田）

* * *

コロナ禍での2回目の5月連休も終わりました。昨年に引き続きDIYに励んで、倉庫用に2,000×2,000×910mm大の棚やクリニックで使う机を制作しておりました。京都には行けませんが、私にはやるべきことがある、と。これはこれでまた幸せなことだと、自分を納得させております。

（菊池）

* * *

先月、実習で筋肉注射の手技を勉強しました。この時期に医療従事者への新型コロナウイルスワクチン接種が行われていたので、診察室ではワクチン接種が行われ、診察室の外で私たち学生は生理食塩水を用いてお互いに筋肉注射をしました。注射器の中身も針の太さも違いますが、タイムリーな筋注を実際にできたので良かったです。筋注の他、採血実習もありましたが、手技の動画を見るだけでなく、実際に体験しないと分からないこともあるのでとても勉強になりました。

（木村）

新型コロナウイルスの感染拡大がとまりません。宮崎でも変異型の感染が多くなり、小学生にまで広がってきています。今年のGWは天気が良かったにもかかわらず、各種イベントは中止となり、外出、外食も控えましょうという雰囲気でした。このままでは夏休みも秋休みも、もしかしたら正月休みも同じような状況

4月3日およそ8年ぶりに小戸之橋が開通しました。取り壊し当時はまだ生まれていなかった次女を連れて、早速歩いて渡ってみました。思っていた以上に距離がありましたが、途中備え付けられたベンチで休みながら、のんびり散歩ができました。しばらくは車の流れが変わりそうですが、朝夕の混雑も少しは解消されそうです。

（長井）

* * *

今年度から広報委員会に参加させていただくことになりました。宮崎大学医学科4年の平井昂です。よろしくお願いします。コロナの影響で部活の大会などは軒並み中止となり、感染が特に拡大しているときは部活動自体も停止となってしまうなど、歯がゆい思いで日々を過ごしています。こんな時でもできることを探しながら、ちょっとずつでもコロナ以前の生活に近づいていけばいいなと思うばかりです。

（平井）

* * *

一般小児科診療の多くは発熱外来である。また子ども一人の来院ではなく必ず保護者がいるのも小児科。変異株に置き換わっている第4波の今、発熱にて来院された子どもの診察に関しては、受付の時点から同居家族の健康状態を含め詳細な問診を行っている。いつしか院内スタッフの笑顔も少なくなってきた。いつまで続くのか？ コロナ前の診療スタイルに早く戻ることを願っている。

（高木）

今月のトピックス

日州医談 学校保健の立場から子どもにとっての新型コロナウイルス感染症 (COVID-19) について

子どもの新型コロナウイルス感染者の報告数は、大人に比べると圧倒的に少ないのが現状です。しかし、変異株の流行により小児科学会でも提言に変化があることを、県医師会常任理事の高木純一先生から教えていただきました。子どもたちの環境にも大きく影響する新型コロナウイルス。感染拡大で学校が休校になると、学校が再開になったとき、コロナウイルスに感染したお子さんがいじめを受けたり、肩身の狭い思いをしたりしないように、親御さんは、イメージや感情ではなく正しい知識に基づき、現在の状況と冷静に向き合う姿を、お子さんにみせてあげていただきたいと思います。

6 ページ

メディアの目 マスク

新型コロナウイルス感染症が世界中で大流行しているこのコロナ禍において、コロナに対するさまざまな情報が飛び交っていてどれが本当なのか、迷ってしまう方も多いのではないのでしょうか。マスクの必要性もその一つでした。1年前は、集団免疫をつけるべきだからマスクなどしないほうがいいとか、そもそもマスクはコロナ予防には効果がないからするだけ無駄だとか、マスクに対して懐疑的な意見もありました。しかし、飛沫感染を防ぐことが重要だと分かった今、マスクの必要性をご自身の心情の変化も回帰しながら、NHK宮崎放送局放送部長の松本健一郎さんが、身銭?を切って語っていただきました。

14 ページ

診療メモ HPV (Human papillomavirus) ワクチンについて

HPVワクチン(子宮頸癌ワクチン)は2013年に定期接種となりましたが、その後副作用の可能性がマスコミで大々的に報道され『積極的勧奨の中止』となりました。しかし、その後の厚生労働省の調査の結果、マスコミで報道されたような多様な症状の原因がHPVワクチンであるという科学的証拠がなく、ワクチンとの関連は否定されています。WHOはHPVワクチンの『積極的接種勧奨の中止』により、若い女性たちが本来予防可能なHPV関連癌の危険にさらされたままになっており、不十分なエビデンスにもとづく政策決定は安全かつ効果的なワクチン使用の欠如につながり真の被害をもたらす可能性がある」と意見しています。今回HPVワクチンについて、県立宮崎病院産婦人科高村一紘先生から詳しく解説していただきました。全く副作用がないワクチンは存在しません。我々がこれまで受けてきた予防接種にも副作用はありました。新型コロナウイルスワクチンと合わせて、皆さんに考えていただきたい問題です。

60 ページ

日 州 医 事 第862号(令和3年6月号)(毎月1回10日発行)

発行人 公益社団法人 宮 崎 県 医 師 会 会長 河野 雅行
〒880-0023 宮崎市和知川原1丁目101番地 TEL 0985-22-5118(代)・FAX 27-6550
<http://www.miyazaki.med.or.jp/> E-mail:office@miyazaki.med.or.jp

編 集 宮崎県医師会広報委員会

委 員 長 野村 勝政・副委員長 稲倉 琢也

委 員 山崎 俊輔、植田 雄一、高橋 典子、菊池 英維、
石田 康行、長井 慎成

学 生 委 員 横山慎太郎、木村 桃子、平井 昂也、安藤菜々子

担当副会長 山村 善教・担 当 理 事 荒木 早苗、高木 純一、佐々木 究

事 務 局 学術広報課 本崎 礼子、牧野 諭

印刷所 有限会社 中川印刷・落丁・乱丁の際はお取り替えいたします。

定 価 350円(但し、県医師会員の購読料は会費に含めて徴収してあります)